Flow All

HOKKAI-GAKUEN UNIVERSITY
ARCHITECTURAL DESIGN WORKS '13
20th anniversary number

Vol.20

Graduation design presenter list '13

Kentaro Ishizuki
Kaori Kobayashi
Ayane Sasaki
Atsuki Yamazaki
Yuki Yokoyama
Kosei Obu
Maiko Saito
Haruna Nakano
Harumi Narigasawa
Tatsuya Fukaya
Hiroshi Miyasaka

2013

CONTENTS

2013年度 「北海学園大学 工学部建築学科　設計作品集」　創刊20周年号

HOKKAI-GAKUEN UNIVERSITY ARCHITECTURAL DESIGN WORKS'13　20th anniversary number

subject		page	student no.	name		title
卒業設計	4年生	02	4310225	成ヶ澤はるみ	Harumi Narigasawa	[arc-reature] ー軟石と暮らすストックミュージアムー
						＜2013年度北海学園大学工学部建築学科　最優秀作品＞
						＜近代建築別冊「卒業制作2014」掲載作品＞
						＜2014年度日本建築学会北海道支部賞「卒業設計優秀作品」金賞＞
						＜日本建築家協会北海道支部「学生卒業設計コンクール2014」銀賞＞
						＜せんだいデザインリーグ2014「卒業設計日本一決定戦 100選」入選＞
		09	4310141	山崎貴生	Atsuki Yamazaki	玄奥 ー北国の商う路地ー
						＜2013年度北海学園大学工学部建築学科　優秀賞作品＞
						＜2014年度日本建築学会「全国大学・高専卒業設計展示会」出展作品＞
						＜JIA全国学生卒業設計コンクール2014　ファイナリスト＞
						＜日本建築家協会北海道支部「学生卒業設計コンクール2014」銅賞＞
		15	4310117	佐々木絢音	Ayane Sasaki	チムニーとやさしい声掛け（共同設計）
			4310224	中野春菜	Haruna Nakano	＜2013年度北海学園大学工学部建築学科　優秀賞作品＞
		21	4310105	石月健太郎	Kentaro Ishizuki	映画的自分 ～記憶の筒～
		22	4310113	小林花織	Kaori Kobayashi	ーたー
		23	4310143	横山由貴	Yuki Yokoyama	時を刻む川 ーKusurisanbetsuー
		24	4310213	齋藤真衣子	Maiko Saito	R．A．C．
		25	4310232	深谷竜也	Tatsuya Fukaya	無窮樵路 ー忘却した胸懐に融和するー
		26	4310236	宮坂紘史	Hiroshi Miyasaka	インカルシペ
		27	2013年度卒業設計提出者リスト			
造形演習 Ⅰ	1年生1学期	28	4313230	古田恵梨	Eri Furuta	問題用紙をモチーフとした平面構成
			4313121	佐藤優太	Yuta Sato	問題用紙をモチーフとした平面構成
			4313208	北浜優菜	Yuna Kitahama	問題用紙をモチーフとした平面構成
		29	4313243	神山祐也	Yuya Kamiyama	季節をテーマとした自画像
			4313213	下家悠花	Haruka Shimoya	季節をテーマとした自画像
			4313214	白石　渉	Wataru Shiraishi	季節をテーマとした自画像
			4313229	藤田飛翔	Asuka Fujita	光をテーマとした平面構成
			4313125	須摩義秀	Yoshihide Suma	光をテーマとした平面構成
			4313111	香川慶伍	Keigo Kagawa	光をテーマとした平面構成
造形演習 Ⅱ	1年生2学期	30	4313131	辻菜穂子	Nahoko Tsuji	コラージュを主体とした平面構成
			4313141	八木　悠	Haruka Yagi	コラージュを主体とした平面構成
			4313124	佐野文香	Ayaka Sano	コラージュを主体とした平面構成
		31	4313126	仙名瑞希	Mizuki Senna	身の回りのモノをモチーフとした細密画
			4313113	工藤達也	Tatsuya Kudo	身の回りのモノをモチーフとした細密画
			4313212	酒井就章	Nariaki Sakai	身の回りのモノをモチーフとした細密画
			4313108	大西佳那子	Kanako Onishi	建築と私をテーマとした立体構成
			4313242	山崎晃平	Kohei Yamazaki	建築と私をテーマとした立体構成
			4313201	淺沼千景	Chikage Asanuma	建築と私をテーマとした立体構成
空間デザイン演習基礎	2年生1学期	32	4312101	青野和哉	Kazuya Aono	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4312208	岡田祐吾	Yugo Okada	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4311146	和田　創	Hajime Wada	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4308155	山田　睦	Mutsumi Yamada	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4312129	千葉大輔	Daisuke Chiba	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4312218	久保凌大	Ryota Kubo	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4312232	野村祐貴	Yuki Nomura	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4312108	河合この実	Konomi Kawai	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4312135	目黒雅優	Masakazu Meguro	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4312209	小野寺由晃	Yoshiaki Onodera	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4312235	持田　翼	Tsubasa Motida	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4312102	安達直人	Naoto Adati	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4312131	中上　亮	Ryou Nakaue	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4312207	大平雄哉	Yuya Ohira	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4312213	川吉敏弘	Toshihiro Kawayoshi	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4312121	神　大貴	Taiki Jin	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4312201	青木健太郎	Kentaro Aoki	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4312230	長峰汐里	Shiori Nagamine	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4312126	太細玄太	Genta Tasai	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4312224	立田　稜	Ryo Tateda	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4312227	徳保和也	Kazuya Tokubo	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ
			4311121	朽木雄大	Yudai Kuchiki	個人・小グループ課題／うつくしさ ∩ つよさ

subject	page	title	student no.	name		student no.	name	
	33	P.E.N	4312114	小畠一輝	Kazuki Kohata	4312214	木戸裕章	Hiroaki Kido
		グループ課題／	4312134	村上裕樹	Yuki Murakami	4312224	立田　稜	Ryo Tateda
		イメージの実体化	4311143	松田雄大	Yuta Matsuda	4312234	宮浦　萌	Moe Miyamura
		All for One	4312108	河合この実	Konomi Kawai	4311112	片岡新之介	Shinnosuke Kataoka
		グループ課題／	4312118	佐藤　玄	Gen Sato	4312208	岡田祐吾	Yugo Okada
		イメージの実体化	4312128	玉井直希	Naoki Tamai	4311218	小松克志	Katsushi Komatsu
			4312138	吉田昂平	Kohei Yoshida			
		ツールボックス	4312117	坂本有里絵	Yurie Sakamoto	4312217	工藤遼一	Ryoichi Kudo
		グループ課題／	4312127	田中啓太	Keita Tanaka	4312227	徳保和也	Kazuya Tokubo
		イメージの実体化	4312137	横山直輝	Naoki Yokoyama	4309217	船木莉奈	Rina Funaki
			4312207	大平雄哉	Yuya Ohira			
		Team Blind	4311213	紙谷　暁	Gyo Kamiya	4312209	小野寺由晃	Yoshiaki Onodera
		グループ課題／	4312109	河野夏希	Natsuki Kawano	4312219	齋藤一希	Kazuki Saito
		イメージの実体化	4312129	千葉大輔	Daisuke Chiba	4312229	中井晋太朗	Shintaro Nakai
			4312139	吉田侑司	Yuji Yoshida			
		山鼻アーキテクト	4312103	伊藤理帆	Riho Ito	4312218	久保凌大	Ryota Kubo
		グループ課題／	4312123	鈴木達也	Tatsuya Suzuki	4312228	土橋智宏	Tomohiro Dobashi
		イメージの実体化	4312133	細貝健太	Kenta Hosogai	4312231	西村栄祐	Eisuke Nishimura
			4312213	川吉敏弘	Toshihiro Kawayoshi			
		パラドックス	4312120	白戸翔大	Shodai Shiroto	4312210	角田雅尊	Masataka Kakuta
		グループ課題／	4312130	土井寛貴	Hirotaka Doi	4312230	長峰汐里	Shiori Nagamine
		イメージの実体化	4312135	目黒雅優	Masakazu Meguro	4312235	持田　翼	Tdubasa Mochida
			4311121	朽木雄大	Yudai Kuchiki			

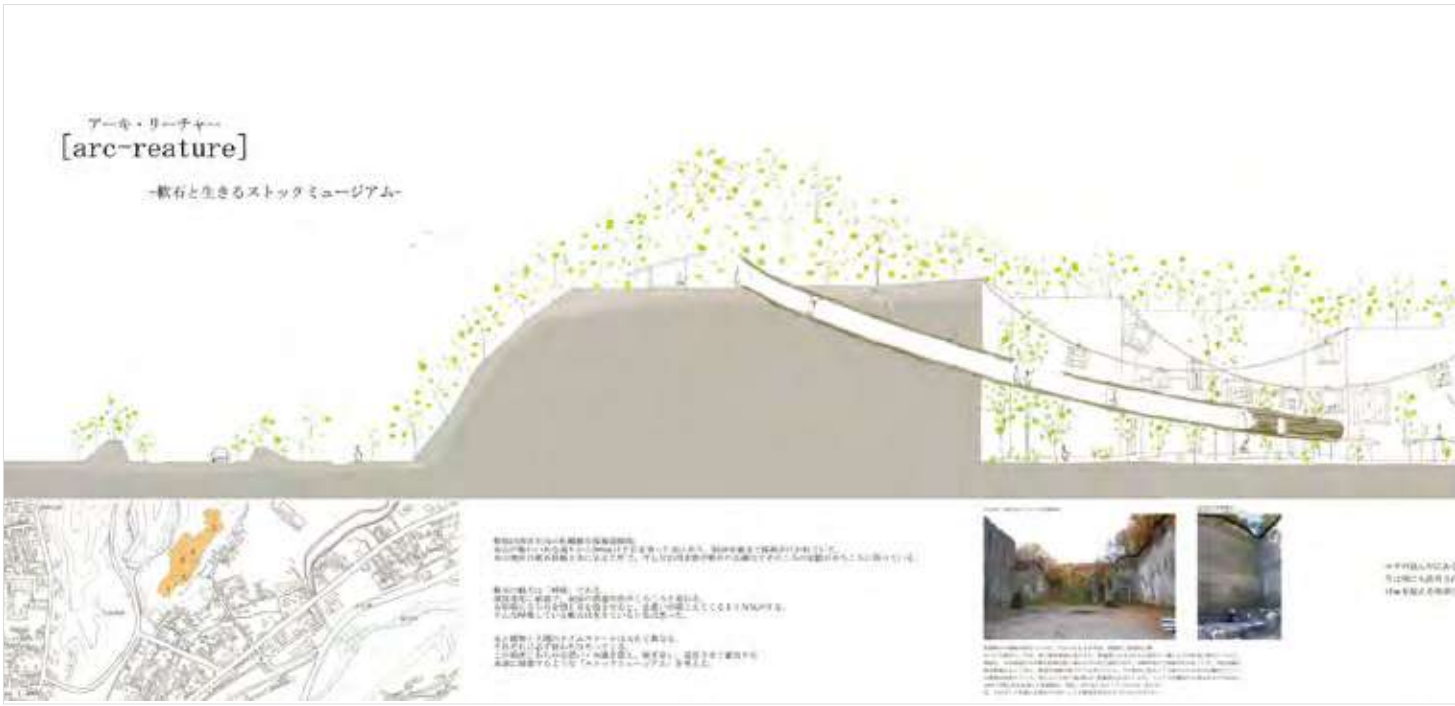
subject		page	student no.	name		title
空間デザイン 演習 Ⅰ	2年生2学期	34	4312113	久保鈴奈	Reina Kubo	カフェ・テラス
		35	4312212	河中宗一朗	Shyuitiro Kawanaka	カフェ・テラス
		36	4312103	伊藤理帆	Riho Ito	小課題「住宅をさがそう」
			4309217	船木莉奈	Rina Funaki	小課題「住宅をさがそう」
		37	4312113	久保鈴奈	Reina Kubo	住宅
		38	4312212	河中宗一朗	Shyuitiro Kawanaka	住宅
空間デザイン 演習 Ⅱ	3年生1学期	39	4311108	大橋まどか	Madoka Ohashi	デザイン・スクール
		40	4311220	島田愛香	Aika Shimada	デザイン・スクール
		41	4311125	紺野　巧	Takumi Konno	小課題「建築作品をさがそう」
			4311220	島田愛香	Aika Shimada	小課題「建築作品をさがそう」
		42	4311108	大橋まどか	Madoka Ohashi	テナント・ビル
		43	4311242	八木澤佳鈴	Karin Yagisawa	テナント・ビル
建築デザイン論	3年生1学期	44	4311105	伊藤涼介	Ryosuke Ito	A Opening Gleam
			4311119	鴈原　光	Hikaru Ganbara	Under the Water Surface
		45	4311245	米澤実咲	Misaki Yonezawa	Confetti
			4311202	天野佳美	Yoshimi Amano	Optical Refraction
空間デザイン 演習 Ⅲ	3年生2学期	46	4311108	大橋まどか	Madoka Ohashi	電車通りの「みんなの家」
		47	4311111	葛西千臣	Yukiomi Kasai	電車通りの「みんなの家」
		48	4311108	大橋まどか	Madoka Ohashi	アート＋建築＝X
		49	4311111	葛西千臣	Yukiomi Kasai	アート＋建築＝X
空間デザイン 演習 Ⅳ	4年生1学期	50	4310224	中野春菜	Haruna Nakano	創成川公園前のトショカン
		51	4310225	成ヶ澤はるみ	Harumi Narigasawa	創成川公園前のトショカン
		52	4310141	山崎貴生	Atsuki Yamazaki	光と邂逅する建築
		53	4310232	深谷竜也	Tatsuya Fukaya	光と邂逅する建築
第6回 ガクナイコンペ 2013	全学年	54	4310225	成ヶ澤はるみ	Harumi Narigasawa	第１位　4年生
		55	6312102	髙橋慶多	Keita Takahashi	第２位　修士2年生
			4310141	山崎貴生	Atsuki Yamazaki	第３位　4年生
			4312212	河中宗一朗	Syuichiro Kawanaka	第３位　2年生
			4313230	古田惠梨	Eri Furuta	学年賞　1年生
			4311111	葛西千臣	Yukiomi Kasai	学年賞　3年生
2013年度 コンペ入賞作品		56	6312102	髙橋慶多	Keita Takahashi	「第38回北の住まい住宅設計コンペ」優秀賞　修士2年生
			6312102	髙橋慶多	Keita Takahashi	「第38回北の住まい住宅設計コンペ」奨励賞　修士2年生
			4310225	成ヶ澤はるみ	Harumi Narigasawa	「第38回北の住まい住宅設計コンペ」奨励賞　4年生
		57	6312102	髙橋慶多	Keita Takahashi	「UNIVERSAL HOME デザインコンペ2013」優秀賞　修士2年生
			4310105	石月健太郎	Kentaro Ishizuki	「第29回2013釜山国際建築大展」入選　4年生（共同設計）
			4312212	河中宗一朗	Shyuitiro Kawanaka	「第29回2013釜山国際建築大展」入選　3年生（共同設計）
			6312102	髙橋慶多	Keita Takahashi	「第4回JIA・テスクチャレンジ設計コンペ」優秀賞　修士2年生
修士設計（大学院）		58	6312102	髙橋慶多	Keita Takahashi	新たな家族像に対応する住居形式の提案 ー北海道における屋根形状の歴史的変遷をふまえてー
		60	2013年度科目担当教員リスト			

[arc-reature] ー軟石と暮らすストックミュージアムー

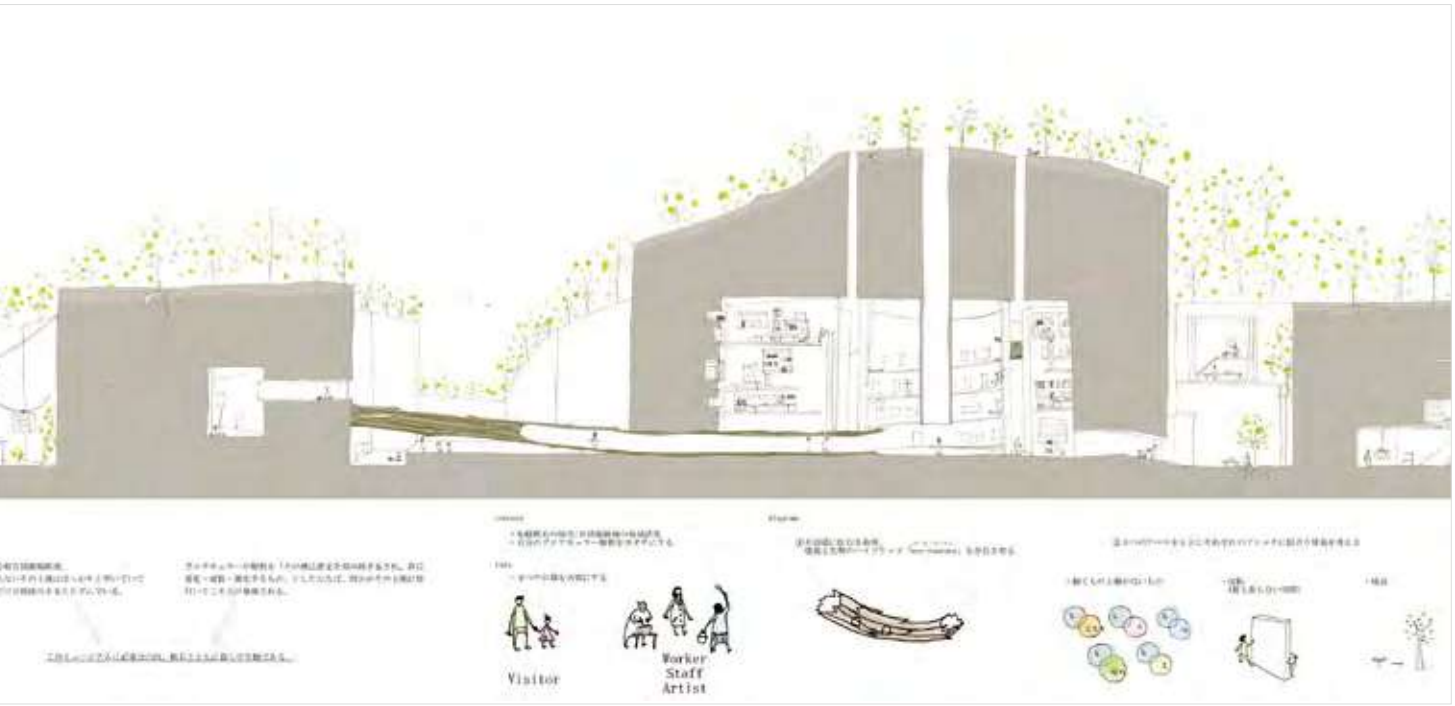
成ヶ澤はるみ
Harumi Narigasawa
4310225

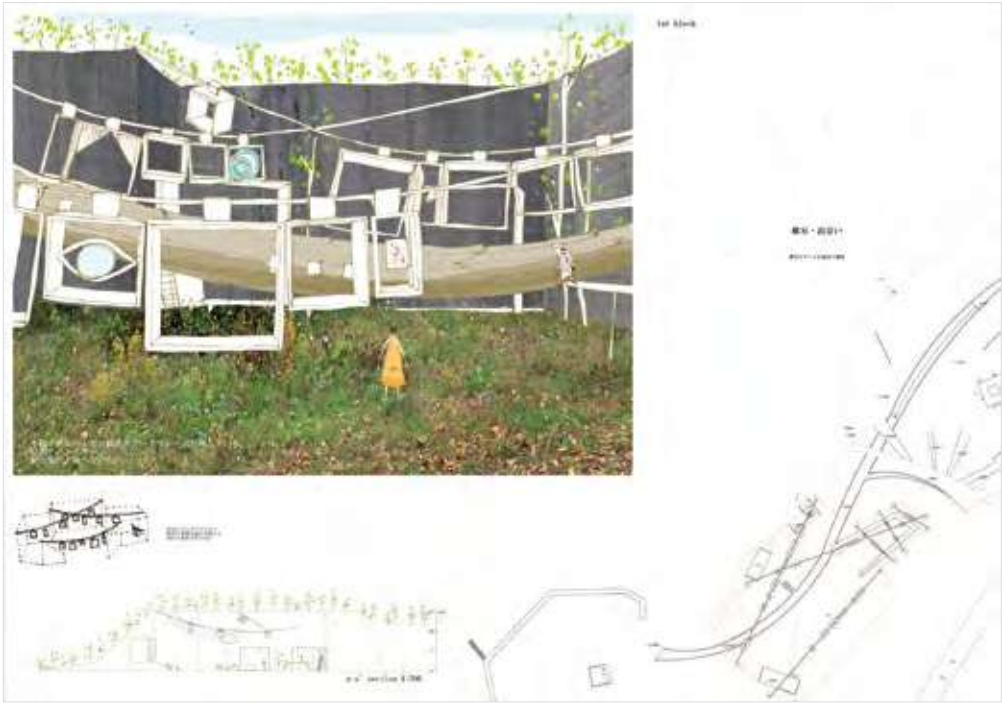


2013年度北海学園大学工学部建築学科　最優秀作品
近代建築別冊「卒業制作2014」掲載作品
2014年度日本建築学会北海道支部賞「卒業設計優秀作品」金賞
日本建築家協会北海道支部「学生卒業設計コンクール2014」銀賞
せんだいデザインリーグ2014「卒業設計日本一決定戦 100選」入選

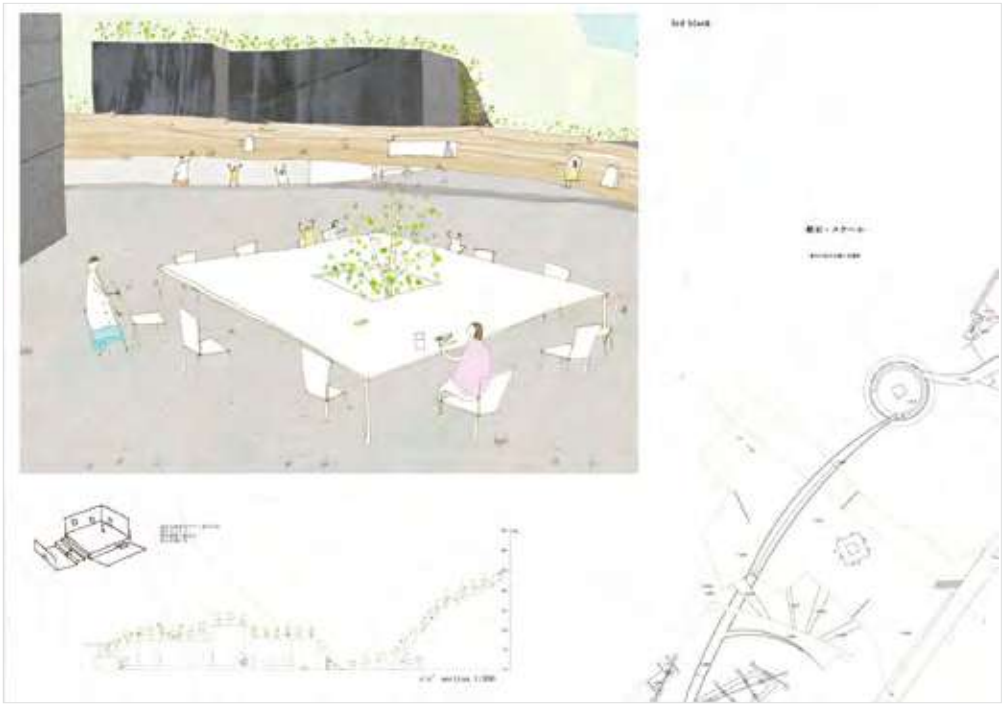


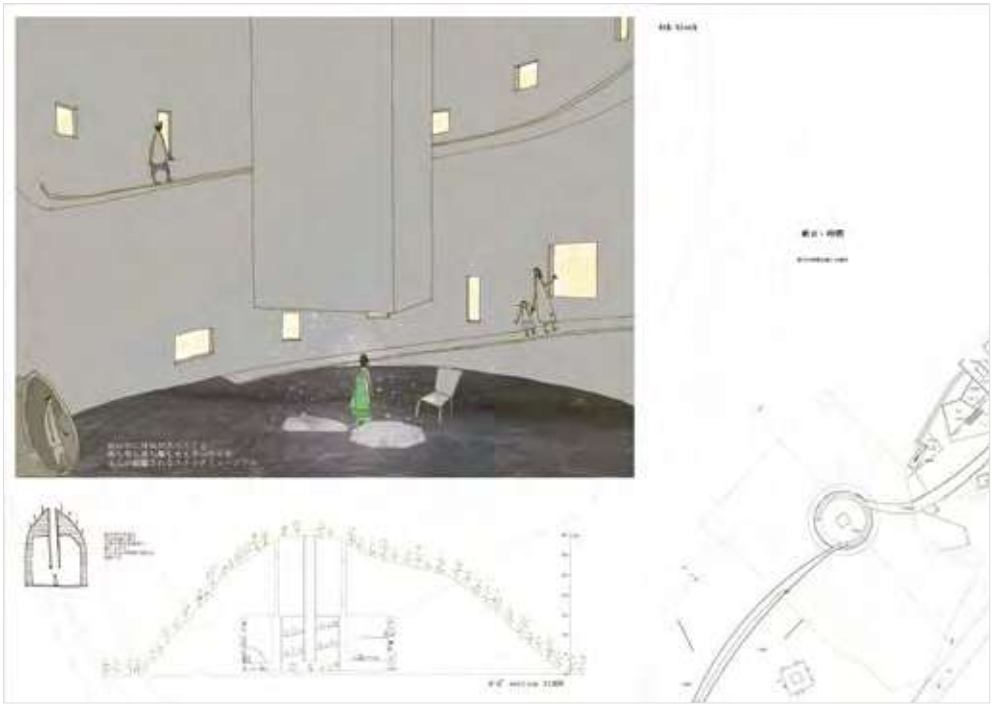


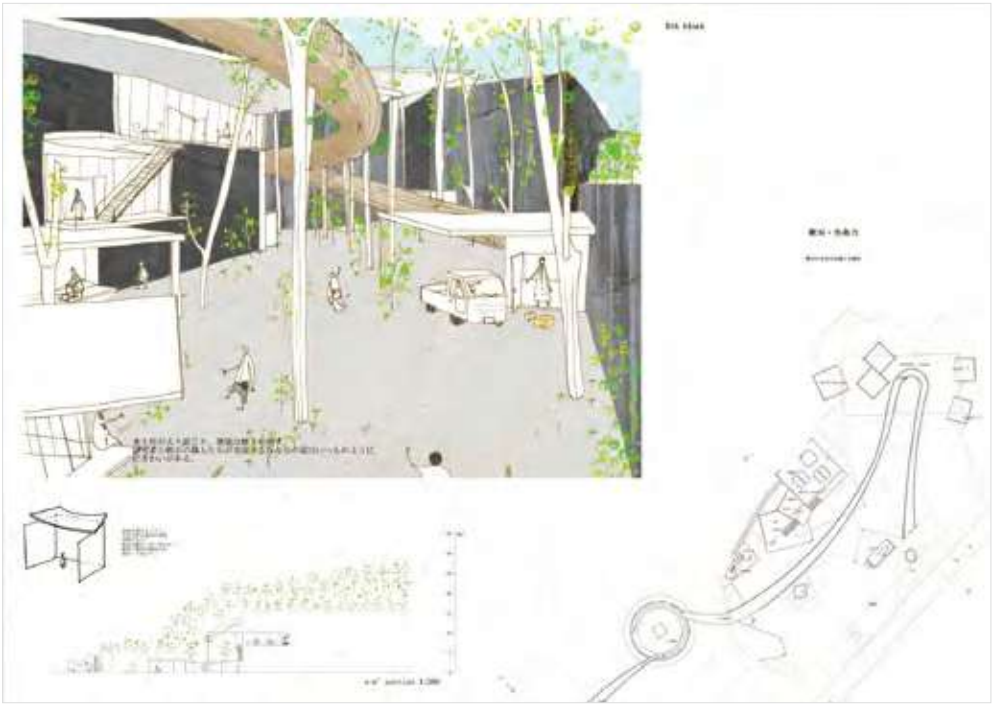

Visitor
Worker
Staff
Artist




















教育アトリエはその場で教育を
切り出し加工し出荷までできる工房。
成長するにはそこで物語をとめてはいけない。
新しく作っていかなければ進化はできない。
ティーチャーから見える研究室が、
はや熱心に教育研究を進め、新しい使い道を探っている。
ティーチャーの出現。
教育が良いのは、ティーチャーが
生きていた証拠。

玄奥 ー北国の商う路地ー

山崎貴生
Atsuki Yamazaki
4310141



2013年度北海学園大学工学部建築学科　優秀賞作品
2014年度日本建築学会「全国大学・高専卒業設計展示会」出展作品
JIA全国学生卒業設計コンクール2014　ファイナリスト
日本建築家協会北海道支部「学生卒業設計コンクール2014」銅賞























チムニーとやさしい声掛け（共同設計）

２０１３年度北海学園大学工学部建築学科　優秀賞作品

佐々木絢音　4310117
Ayane Sasaki

中野春菜　4310224
Haruna Nakano

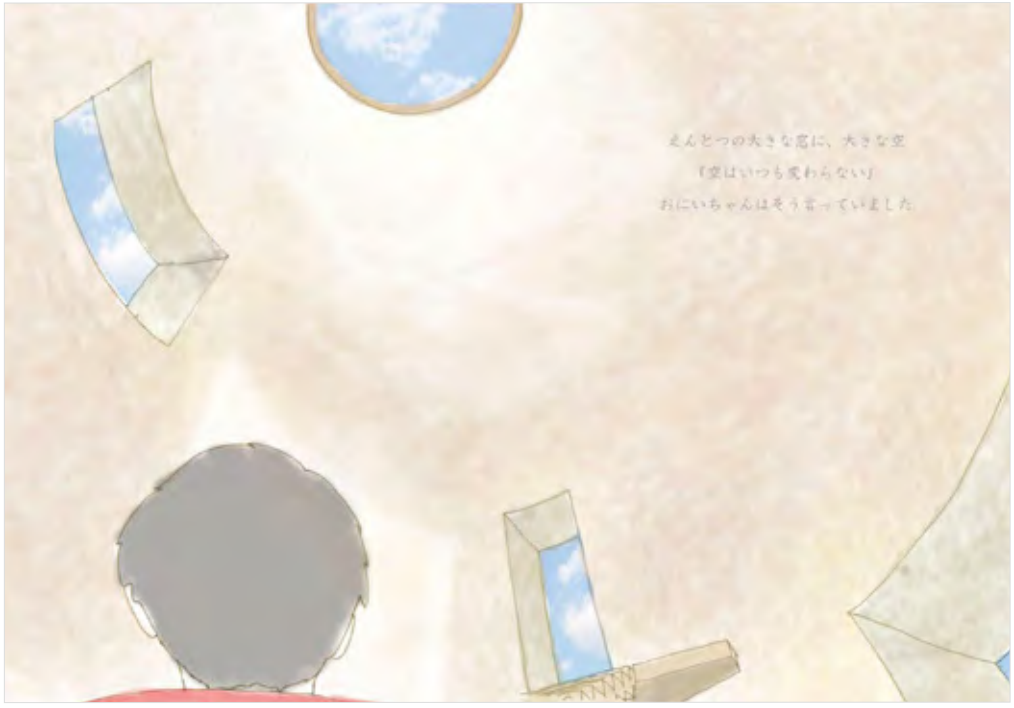


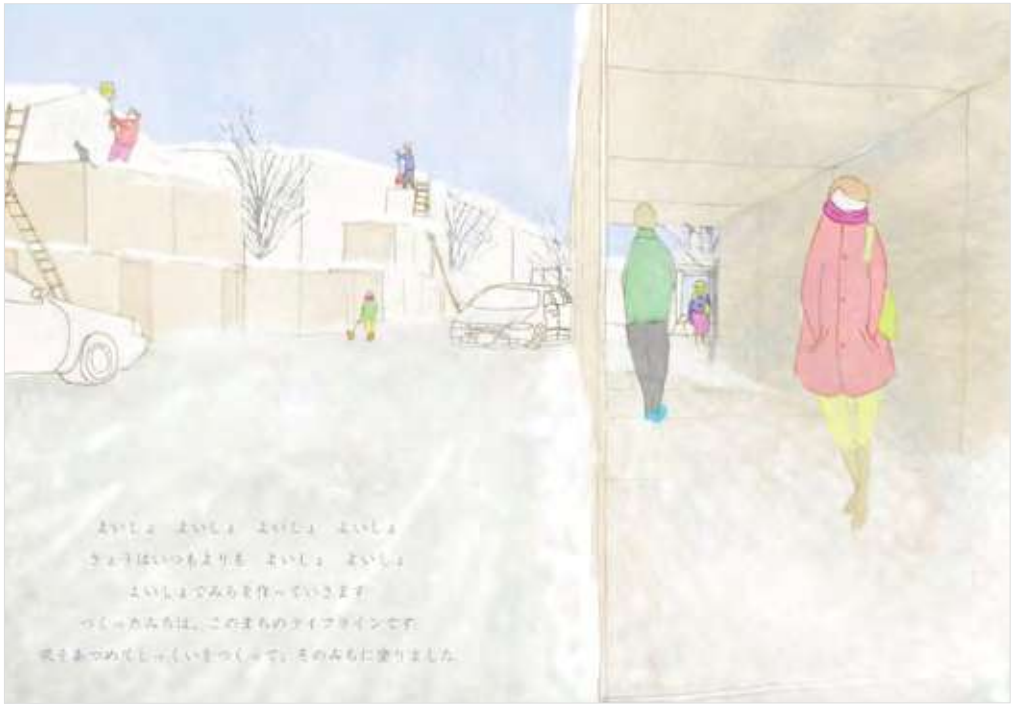




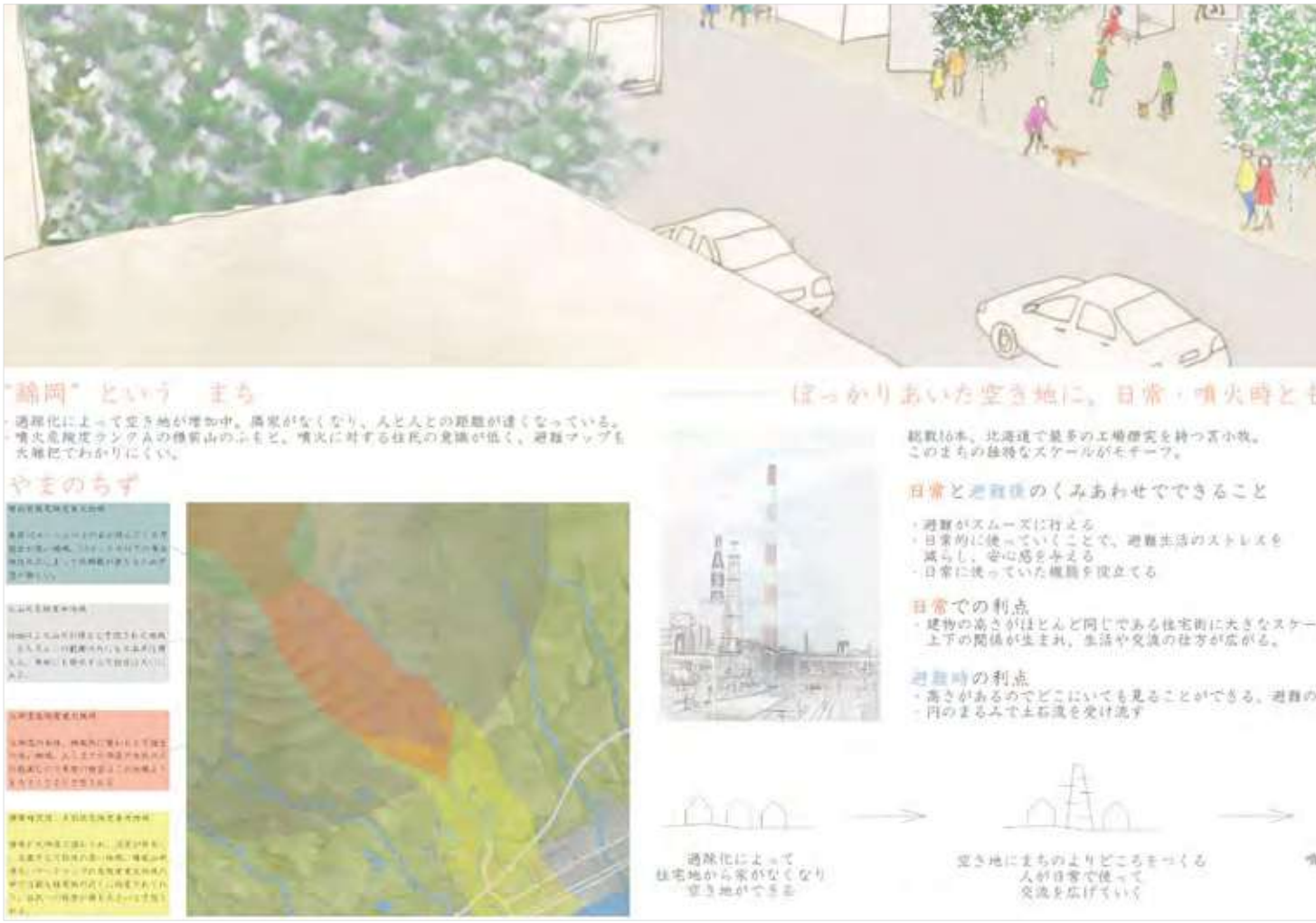





えんとつの大きな窓に、大きな空
「空はいつも変わらない」
おにいちゃんはそう言っていました






"錦岡" という まち
・過疎化によって空き地が増加中。隣家がなくなり、人と人との距離が遠くなっている。
・噴火危険度ランクAの樽前山のふもと。噴火に対する住民の意識が低く、避難マップも
大雑把でわかりにくい。
やまのちず
ぽっかりあいた空き地に。日常・噴火時と
総数16本。北海道で最多のエ場煙突を持つ苫小牧。
このまちの独特なスケールがモチーフ。
日常と避難後のくみあわせでできること
・避難がスムーズに行える
・日常的に使っていくことで、避難生活のストレスを
減らし、安心感を与える
・日常に使っていた機能を復旧する
日常での利点
・建物の高さがほとんど同じである住宅街に大きなスケー
上下の関係が生まれ、生活や交流の仕方が広がる。
避難時の利点
・高さがあるのでどこにいても見ることができる。避難の
・円のまるみで土石流を受け流す
過疎化によって
住宅地から家がなくなり
空き地ができる
空き地にまちのよりどころをつくる
人が日常で使って
交流を広げていく

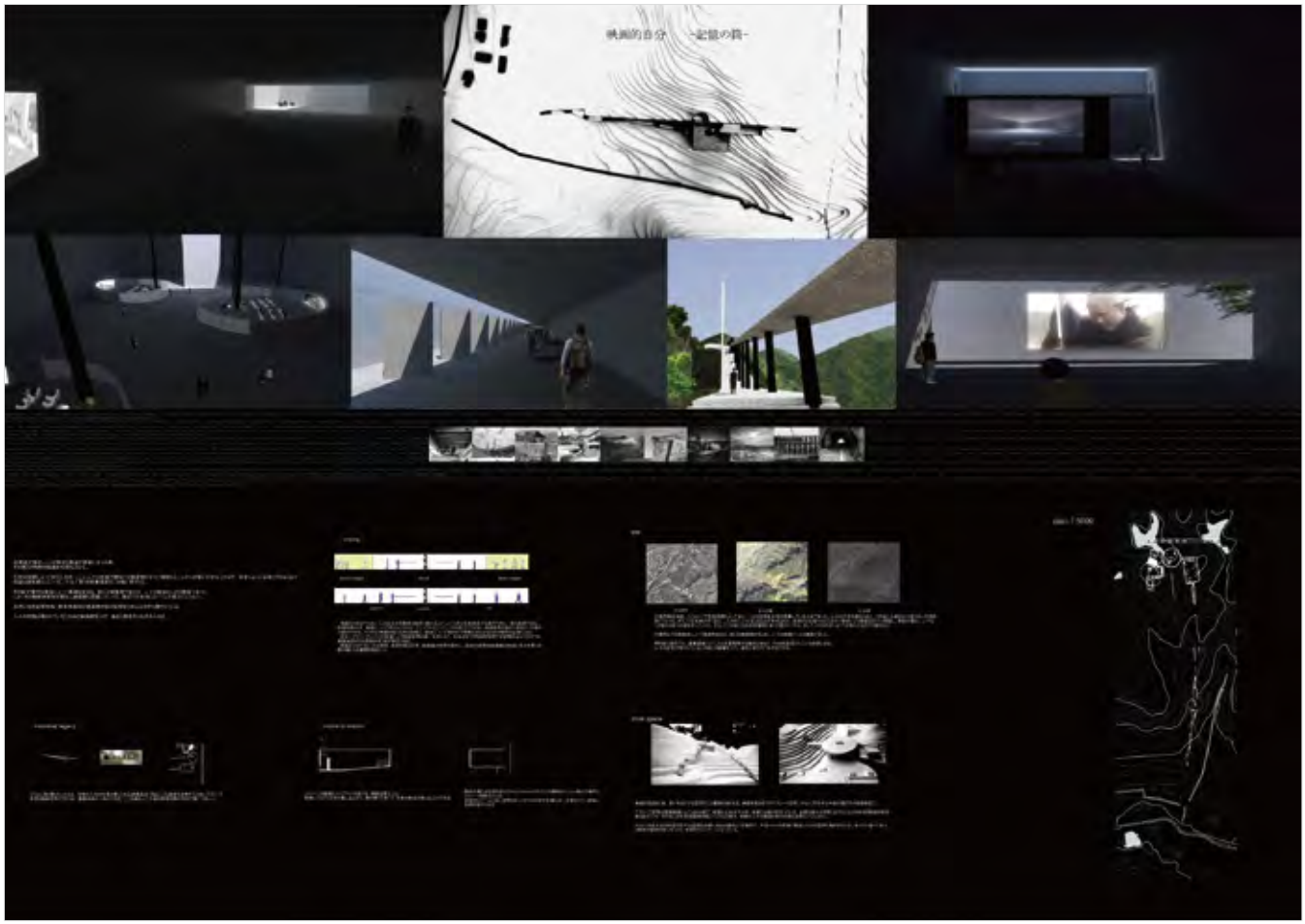

3つのえんとつ
に人のよりどころとなる「えんとつ」をつくる
ルをもたらすことで。
大きなシンボルとなる
西側
東側
多
といしょ
少
バルコニー
多
まどのむこう
火して逃くのよりどころに逃げ込む
普段から交流を持っているので
災害時に避難をスムーズに行え、
避難時のストレスを軽減できる
みんな無事だけど
土石流で家が流れたりする
よりどころが復興のきっかけとなり
新しいまちが作られていく



映画的自分 ～記憶の筒～

石月健太郎
Kentaro Ishizuki
4310105







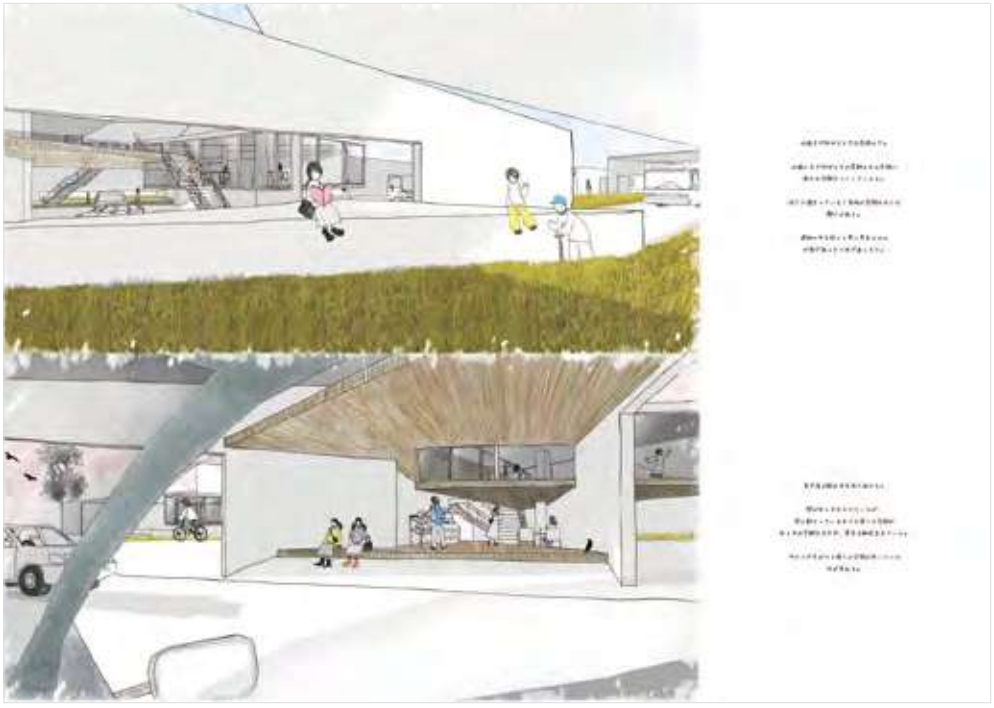
ーたー

小林花織
Kaori Kobayashi
4310113





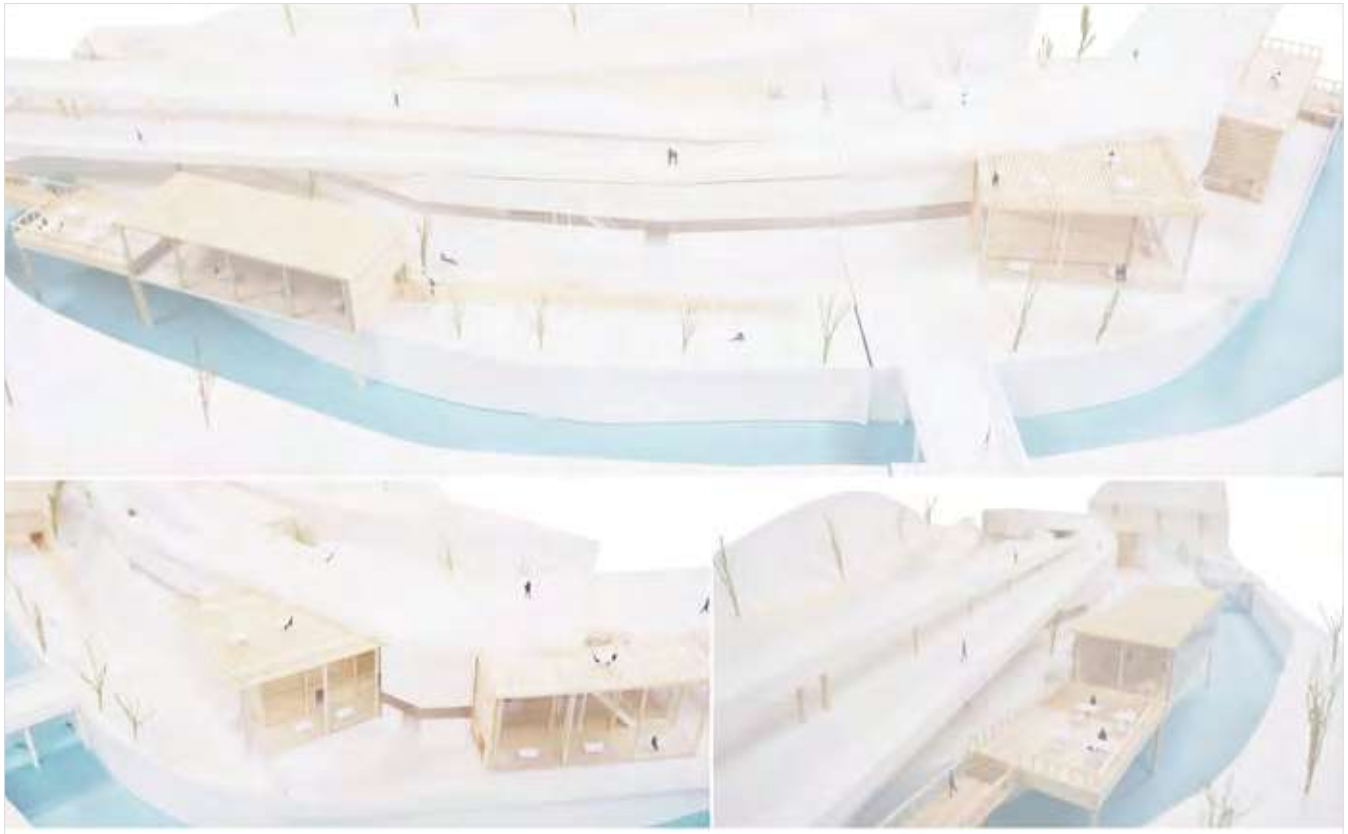
ーたー



時を刻む川 ーKusurisanbetsuー

横山由貴
Yuki Yokoyama
4310143





□模型写真

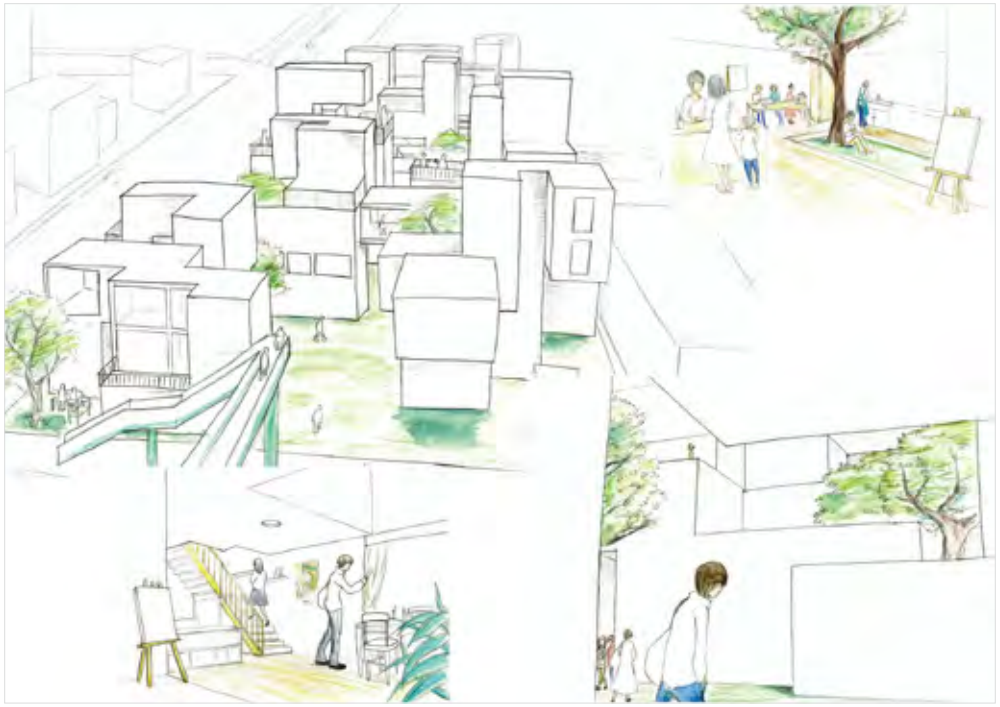
すべての写真は模型写真をもとに作っている。スタディ模型を繰り返し作り、遊歩道とBOXの関係性を模型の空間を通して検討した。また、周辺環境と調和させるため既存の道路の高低差を活かした。まず高低差を立体で作り、そこに遊歩道とBOXをはめる。そこに生まれる地下のような空間を建物に反映させ、人が集まり本を読んだり休憩したりする場を設けた。そこから既存の道路の高低差を活かした空間が生まれる。さらに2本の道路を繋ぎ、自然に馴染む遊歩道ができる。

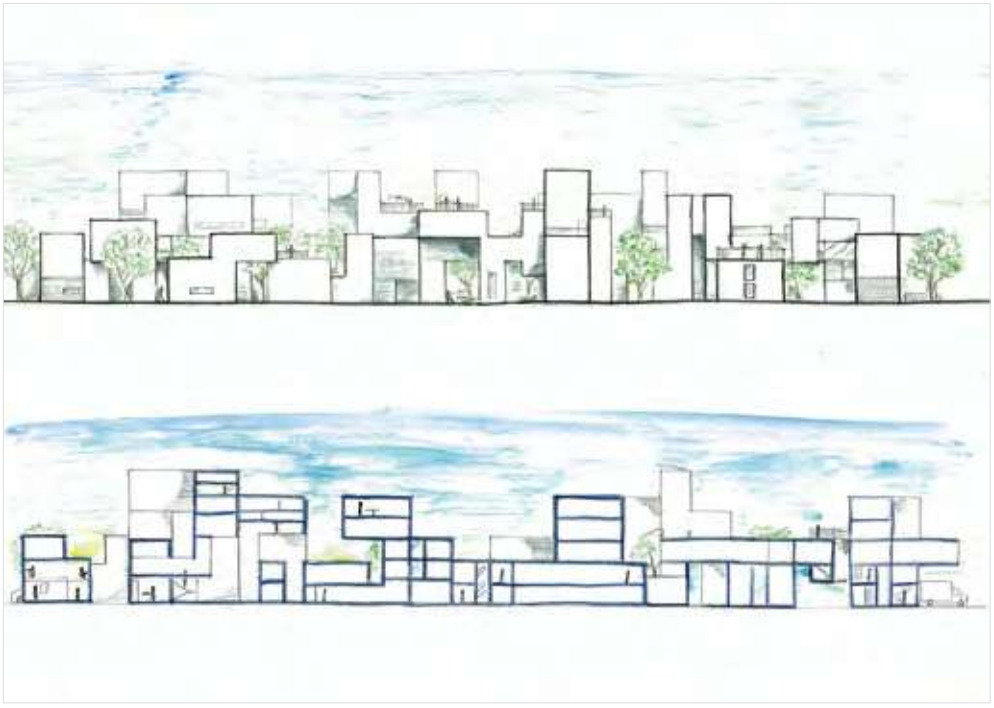


R. A. C.

齋藤真衣子
Maiko Saito
4310213







無窮樵路 ー忘却した胸懐に融和するー

深谷竜也
Tatsuya Fukaya
4310232







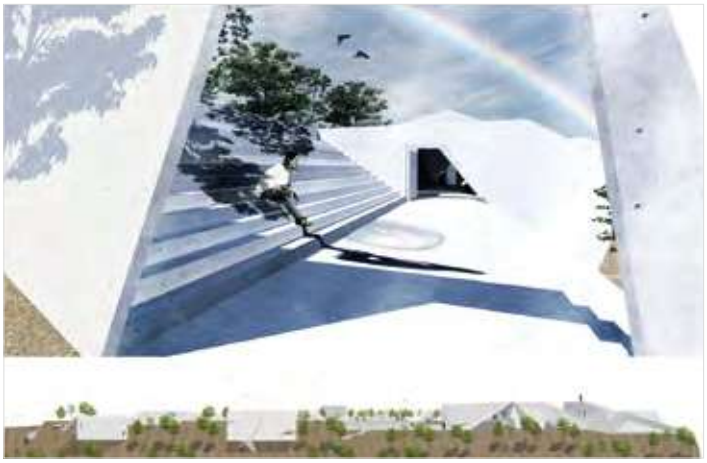


インカルシペ

宮坂紘史
Hiroshi Miyasaka
4310236







2013年度 北海学園大学 工学部建築学科　卒業設計提出者リスト
Graduation design presenter list '13

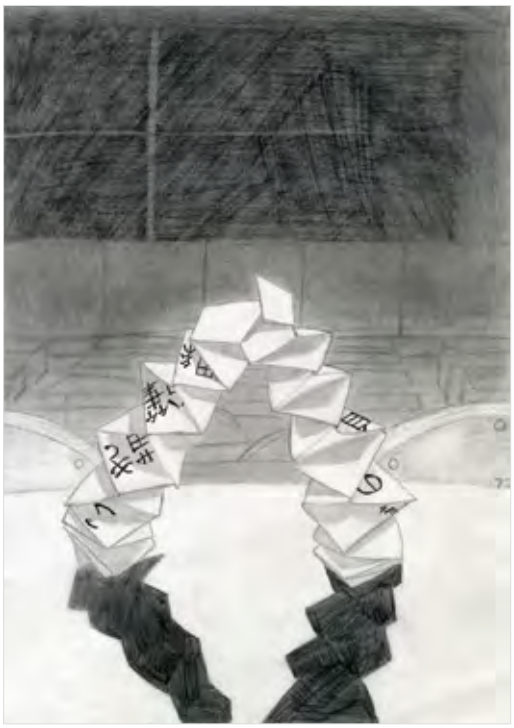
4310105	石月健太郎	Kentaro Ishizuki	映画的自分 〜記憶の筒〜
4310113	小林花織	Kaori Kobayashi	ーたー
4310117	佐々木絢音	Ayane Sasaki	チムニーとやさしい声掛け（共同設計）
4310141	山崎貴生	Atsuki Yamazaki	玄奥 ー北国の商う路地ー
4310143	横山由貴	Yuki Yokoyama	時を刻む川 ーKusurisanbetsuー
4310204	大部晃勢	Kosei Obu	急性期リハビリテーション機能を強化した整形外科単科病院
4310213	齋藤真衣子	Maiko Saito	R．A．C．
4310224	中野春菜	Haruna Nakano	チムニーとやさしい声掛け（共同設計）
4310225	成ヶ澤はるみ	Harumi Narigasawa	[arc-reature] ー軟石と暮らすストックミュージアムー
4310232	深谷竜也	Tatsuya Fukaya	無窮樵路 ー忘却した胸懐に融和するー
4310236	宮坂紘史	Hiroshi Miyasaka	インカルシペ

① 問題用紙をモチーフとした平面構成

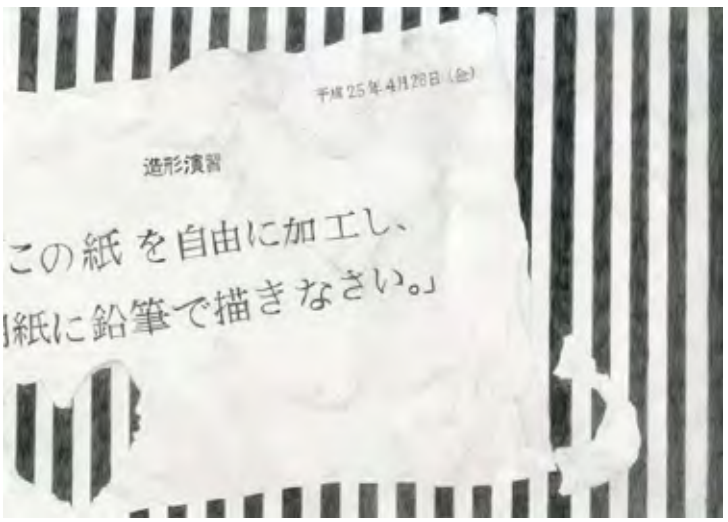
この紙を自由に加工し、画用紙に鉛筆で描きなさい。（素材は鉛筆）
紙のもつ性質と印刷された文字をうまく生かしながら表現すること。



① 古田恵梨
Eri Furuta
4313230



① 佐藤優太
Yuta Sato
4313121



① 北浜優菜
Yuna Kitahama
4313208

② 季節をテーマとした自画像　季節をテーマに自画像を描きなさい。（素材は鉛筆）
自画像の配置は自由ですが、画面に今の季節を感じさせる要素を必ず入れること。

③ 光をテーマとした平面構成　光をテーマに自由に表現しなさい。（着彩）
安易に光を直接描こうとせず、光とはどういうものか？もう一度しっかり自然を観察しながら、あなたの狙いが表現できる場所で描くこと。（屋外制作）



②
神山祐也
Yuya Kamiyama
4313243



③
藤田飛翔
Asuka Fujita
4313229



②
下家悠花
Haruka Shimoya
4313213



③
須摩義秀
Yoshihide Suma
4313125



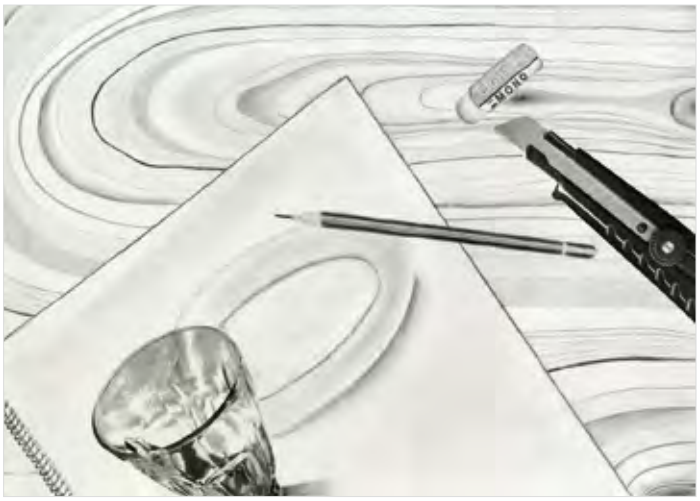
②
白石　渉
Wataru Shiraishi
4313214



③
香川慶伍
Keigo Kagawa
4313111

④ コラージュを主体とした平面構成

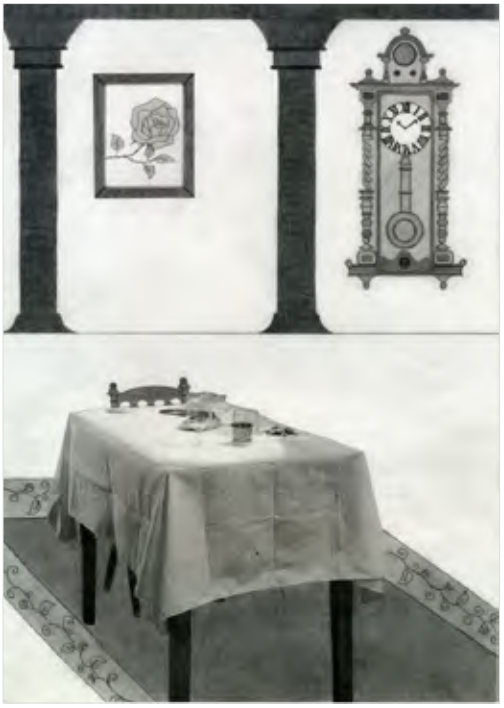
与えられた写真の中から2要素程度とりあげ、それらを主役とした画面を構成しなさい。（素材は自由）
コラージュしたものが画面の中で自然に存在するよう空間を描くこと。



④ 辻菜穂子
Nahoko Tsuji
4313131



④
八木　悠
Haruka Yagi
4313141



④
佐野文香
Ayaka Sano
4313124

⑤ 身の回りのモノをモチーフとした細密画　細密描写にふさわしいモチーフをあなたの身の回りから探し出し、平面構成しなさい。（着彩）

⑥ 建築と私をテーマとした立体構成　与えられた素材（スチレンボード、樹脂粘土）を最大限に生かし「建築と私」をテーマに自由に表現しなさい。（素材は自由）但し、作品サイズは28cm×21cm×5cmの範囲内とする。



⑤
仙名瑞希
Mizuki Senna
4313126



⑥ 大西佳那子
Kanako Onishi
4313108



⑤
工藤達也
Tatsuya Kudo
4313113



⑥ 山崎晃平
Kohei Yamazaki
4313242



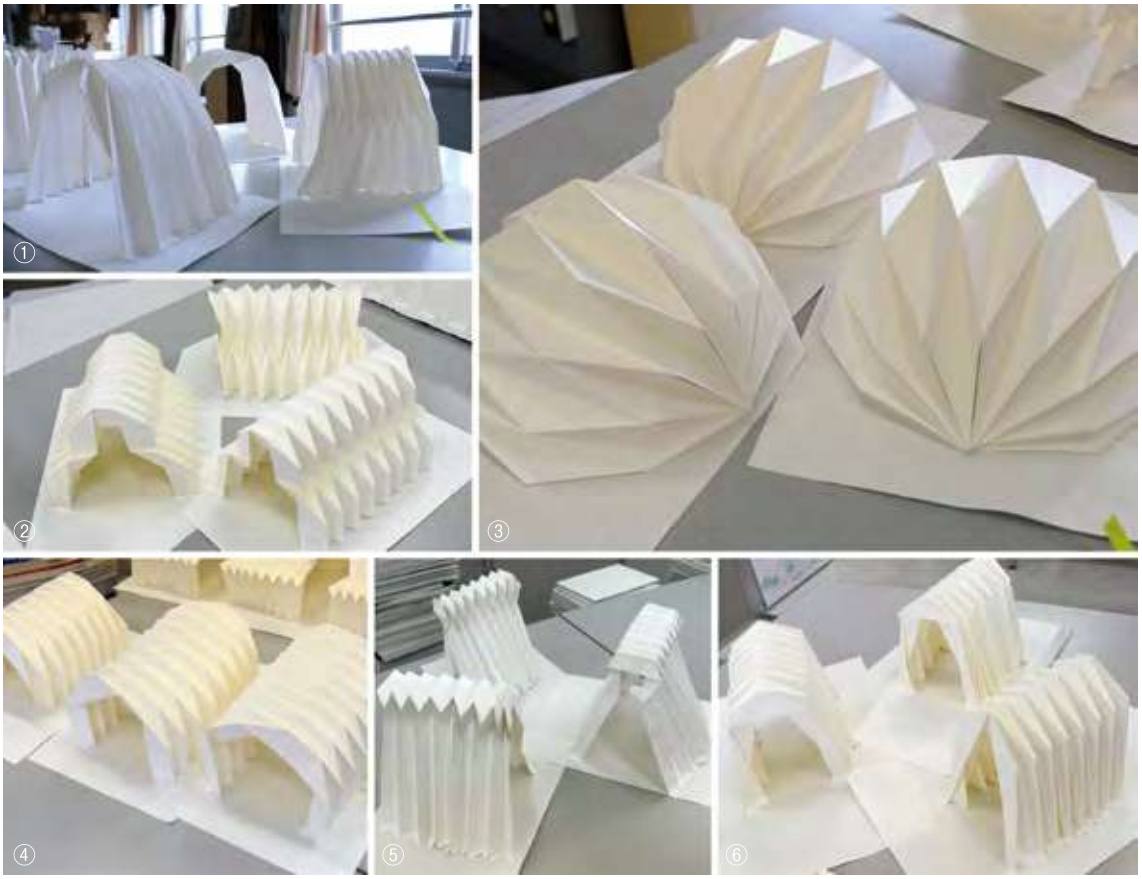
⑤
酒井就章
Nariaki Sakai
4313212



⑥ 淺沼千景
Chikage Asanuma
4313201

個人・小グループ課題／
うつくしさ ∩ つよさ

２年生の１学期から山鼻キャンパスでの生活がはじまる。建築学科に入り最初の空間デザイン演習である。
空間には美しさと強さの両立が求められる。演習の冒頭では、一枚の紙から無限に空間を生み出せる折板構造を通じ、美しさと強さの極みについて探求を試みる。限られた材料を用いて、材料の特性と構法の特徴を理解し、それを活かすことは、空間を創造する力の裾野を広げる。
初期段階では各個人が制作検討を進める。その後、自らの案を携えて3〜4名の小グループによる協議・制作へと移行する。完成後には、作品の美しさを互いに評価したのち、簡易な強度試験を実施する。



①
4312101　青野和哉
4312208　岡田祐吾
4311146　和田　創
4308155　山田　睦

②
4312129　千葉大輔
4312218　久保凌大
4312232　野村祐貴

③
4312108　河合この実
4312135　目黒雅優
4312209　小野寺由晃
4312235　持田　翼

④
4312102　安達直人
4312131　中上　亮
4312207　大平雄哉
4312213　川吉敏弘

⑤
4312121　神　大貴
4312201　青木健太郎
4312230　長峰汐里

⑥
4312126　太細玄太
4312224　立田　稜
4312227　徳保和也
4311121　朽木雄大

個人・小グループ　制作風景


折半構造の習得


小グループ検討


小グループ検討


簡易強度試験

グループ課題／イメージの実体化

演習の後半では、個人・小グループ課題を通じて得た創造経験を踏まえて6〜8名のグループ制作に移行する。作品のテーマ設定、アイディア出し、素材の探索、工程計画の設定、1：10模型による検討などを経て、実寸作品の制作を目指す。グループ課題の目的は次の5点である。

①1,800mm立方のなかに人の感覚との関係を考慮した空間を創造する。
②テーマと空間との完全なる合致を探求する。
③具体的用途への応答に縛られずに空間性を意識する。
④コミュニケーション能力、責任ある作業分担能力、スケジュール管理能力を身につける。
⑤イメージ（想像）とリアル（現実）の間にある様々な要素を自ら発見・体験する。



P.E.N

4312114　小畠一輝
4312134　村上裕樹
4311143　松田雄大
4312214　木戸裕章
4312224　立田　稜
4312234　宮浦　萌



Team Blind

4311213　紙谷　暁
4312109　河野夏希
4312129　千葉大輔
4312139　吉田侑司
4312209　小野寺由晃
4312219　齋藤一希
4312229　中井晋太朗



All for One

4312108　河合この実
4312118　佐藤　玄
4312128　玉井直希
4312138　吉田昂平
4311112　片岡新之介
4312208　岡田祐吾
4311218　小松克志



山鼻アーキテクト

4312103　伊藤理帆
4312123　鈴木達也
4312133　細貝健太
4312213　川吉敏弘
4312218　久保凌大
4312228　土橋智宏
4312231　西村栄祐



ツールボックス

4312117　坂本有里絵
4312127　田中啓太
4312137　横山直輝
4312207　大平雄哉
4312217　工藤遼一
4312227　徳保和也
4309217　船木莉奈



パラドックス

4312120　白戸翔大
4312130　土井寛貴
4312135　目黒雅優
4311121　朽木雄大
4312210　角田雅尊
4312230　長峰汐里
4312235　持田　翼

グループ課題　実寸制作





作業風景





発表風景

カフェ・テラス

工学部校地の一角に建つ学生・教職員のための「たまり場（カフェテラス）」の設計。敷地は東西12m×南北15m。床面積は50m²程度まで。用途は喫茶を主とするが、作品展示コーナー、ミーティングルームなど、各自が必要と考えるスペースも自由に盛り込んでよい。

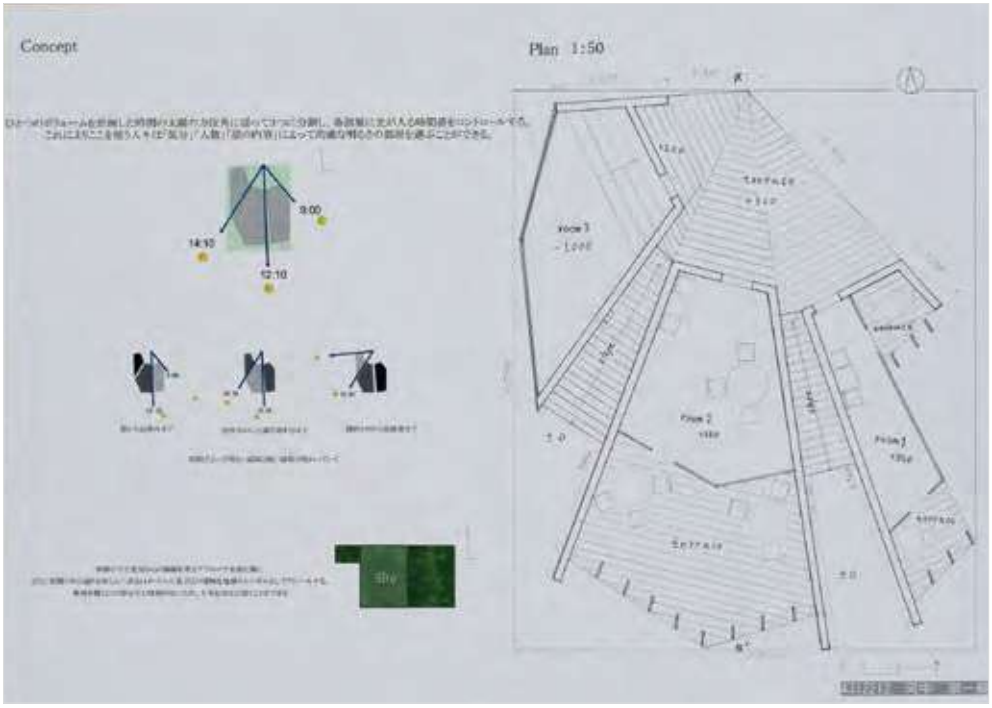
久保鈴奈
Reina Kubo
4312113





河中宗一朗　4312212
Shyuitiro Kawanaka





小課題「建築作品をさがそう」

デザインを学ぶ効果的な方法の一つは、優れた作品をたくさん見ること、そしてそれを手で描いてみることです。この課題はそのためのトレーニングであるとともに、次の課題「住宅」のための事例研究も兼ねています。



伊藤理帆
Riho Ito
4312103

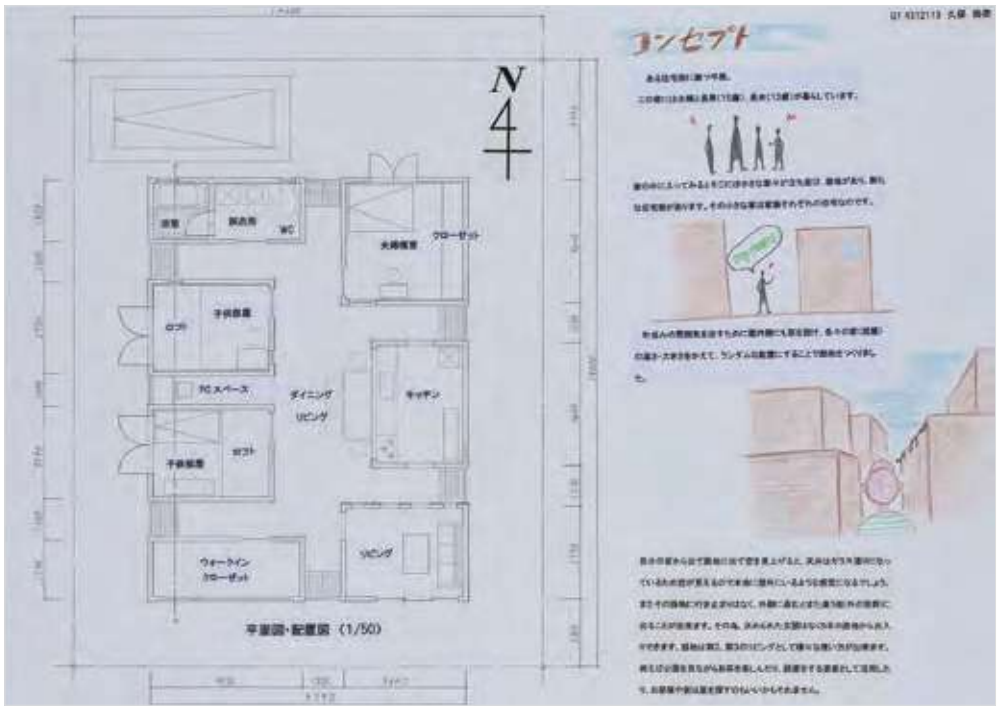


船木莉奈
Rina Funaki
4309217

住宅

現代人の生活にふさわしい魅力ある住まいの設計。敷地は東西14m×南北18m。北に車道、南にプレイロットと遊歩道が隣接。周囲は閑静な住宅地。家族構成は夫婦と子供二人（10代の長男、長女）。

久保鈴奈
Reina Kubo
4312113

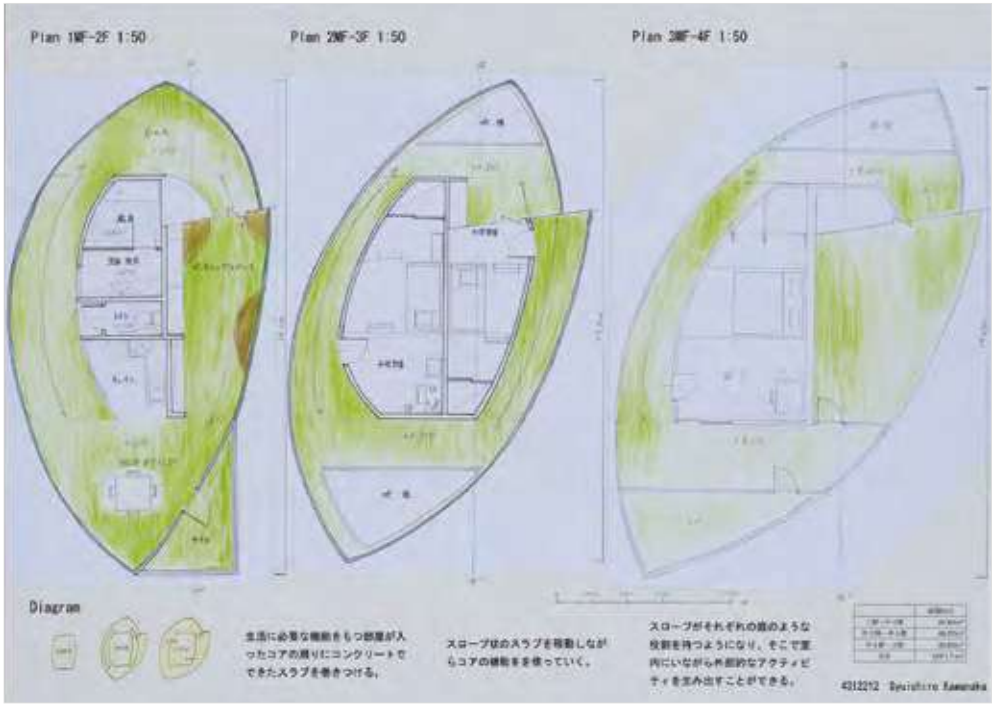




住宅

河中宗一朗　4312212
Shyuitiro Kawanaka



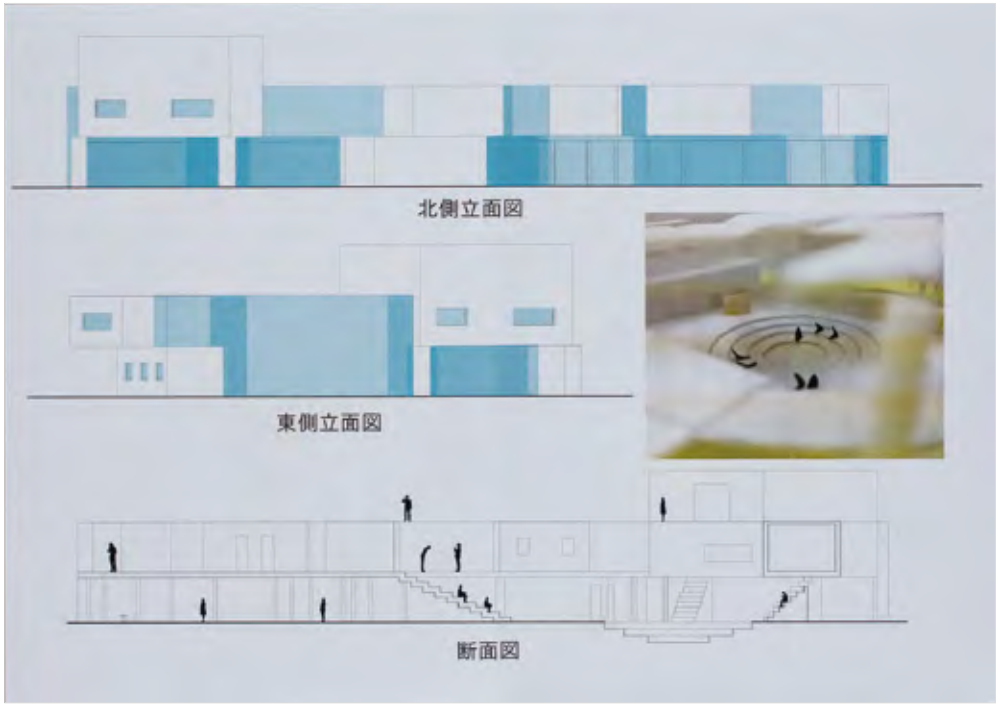


デザイン・スクール

これは、趣味や日常生活、あるいは将来の仕事のためにデザインを学ぶための建築です。（ファッション、インテリアの２コース。２年制）。デザインの勉強にふさわしい雰囲気のキャンパスと学校生活を楽しめるような場を留意してほしい。設計にあたっては次のことに留意してほしい。　①授業ばかりでなく、課外での学習・休憩など、学生の活動・動きを考えた建築の提案。（内部空間のほか、校庭など屋外の場のあり方、内部とのつながり方など）　②校舎全体が円滑に機能するような各空間の配置の検討。（教室群、演習室、教員室、図書室、管理用諸室、休憩・移動空間、屋外の居場所など、相互の位置関係）　③敷地周辺の環境との関係や住民に開かれた建築の提案など。

大橋まどか　4311108
Madoka Ohashi

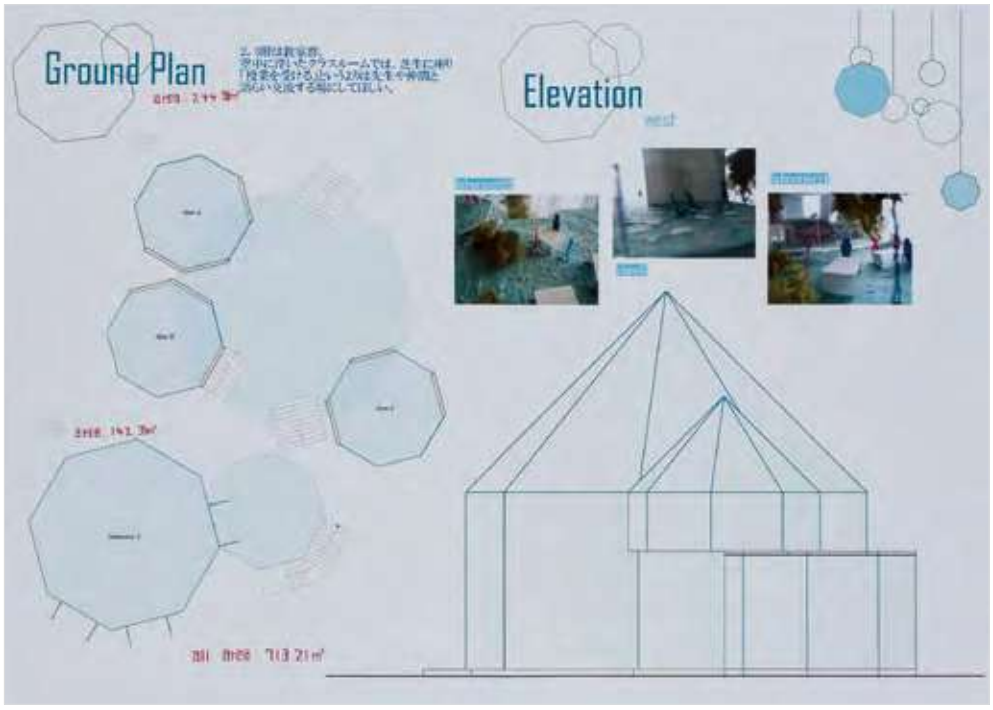




デザイン・スクール

島田愛香　　4311220
Aika Shimada



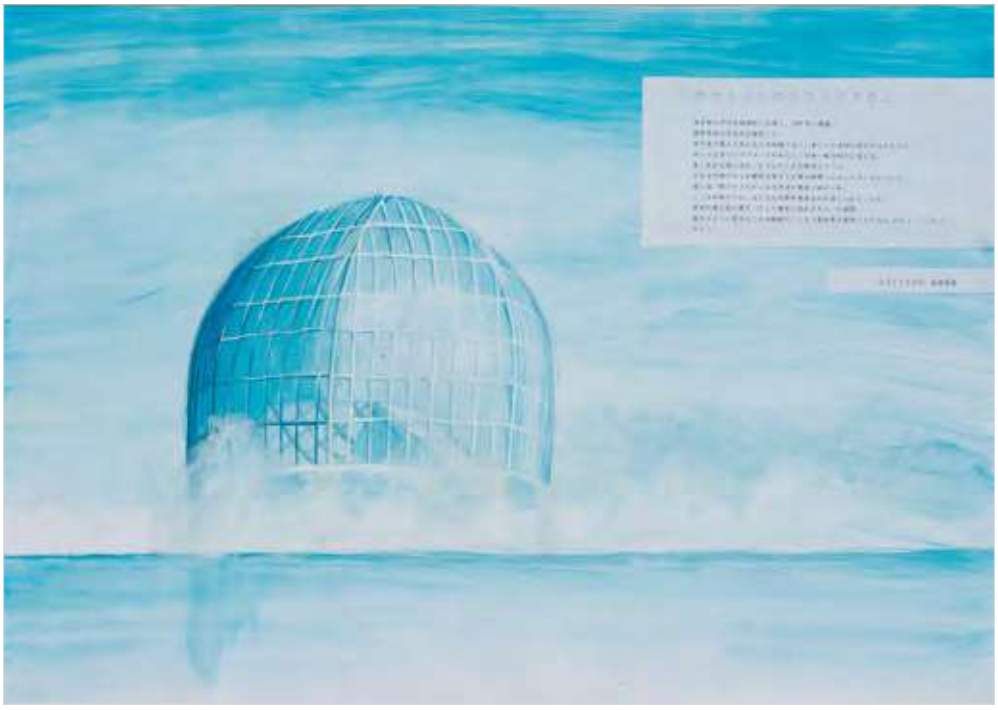


小課題「建築作品をさがそう」

これは、趣味や日常生活、あるいは将来の仕事のためにデザインを学ぶための建築です。（ファッション、インテリアの2コース。2年制）。デザインの勉強にふさわしい雰囲気のキャンパスと学校生活を楽しめるような場を留意してほしい。設計にあたっては次のことに留意してほしい。①授業ばかりでなく、課外での学習・休憩など、学生の活動・動きを考えた建築の提案。（内部空間のほか、校庭など屋外の場のあり方、内部とのつながり方など）②校舎全体が円滑に機能するような各空間の配置の検討。（教室群、演習室、教員室、図書室、管理用諸室、休憩・移動空間、屋外の居場所など、相互の位置関係）③敷地周辺の環境との関係や住民に開かれた建築の提案など。



紺野　巧
Takumi Konno
4311125



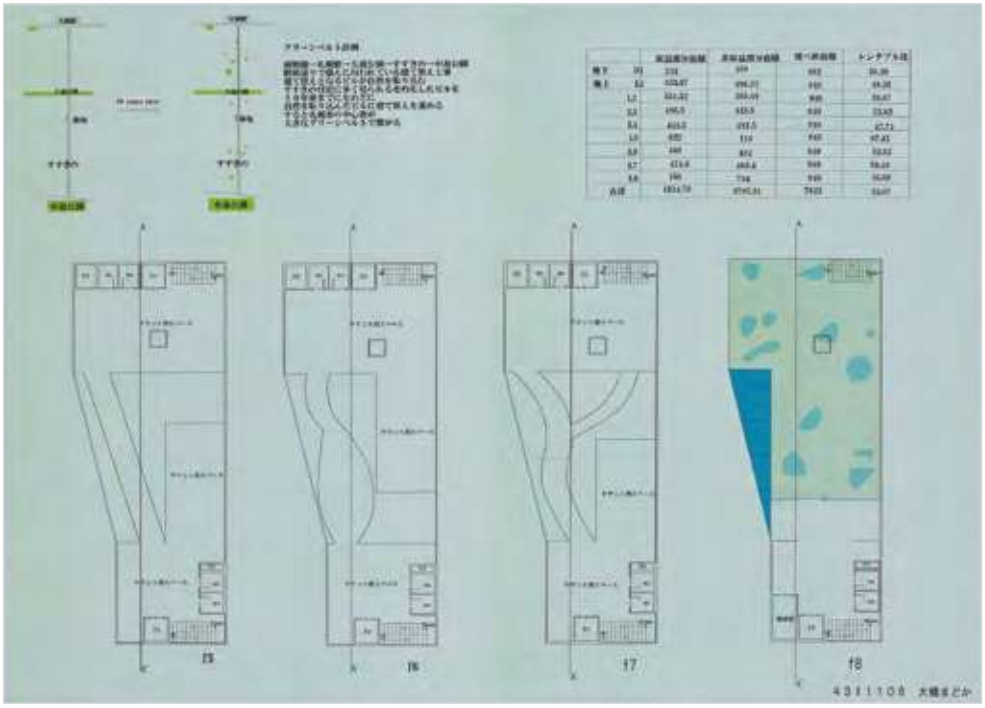
島田愛香
Aika Shimada
4311220

テナント・ビル

床を多層化したビルは都心における建築の典型です。多層化に伴い構造、設備、交通空間などが立体化し、近隣のビルや街並とも密接した関係におかれます。それらは制約条件といえますが、同時に都市建築ならではの特徴でもあります。都心に働く人々や都心を楽しむ人々にとってどのような建築が期待されるか、また街並や敷地条件に対してどのような建築がふさわしいか、テナント・ビルの設計を通じて提案してほしい。

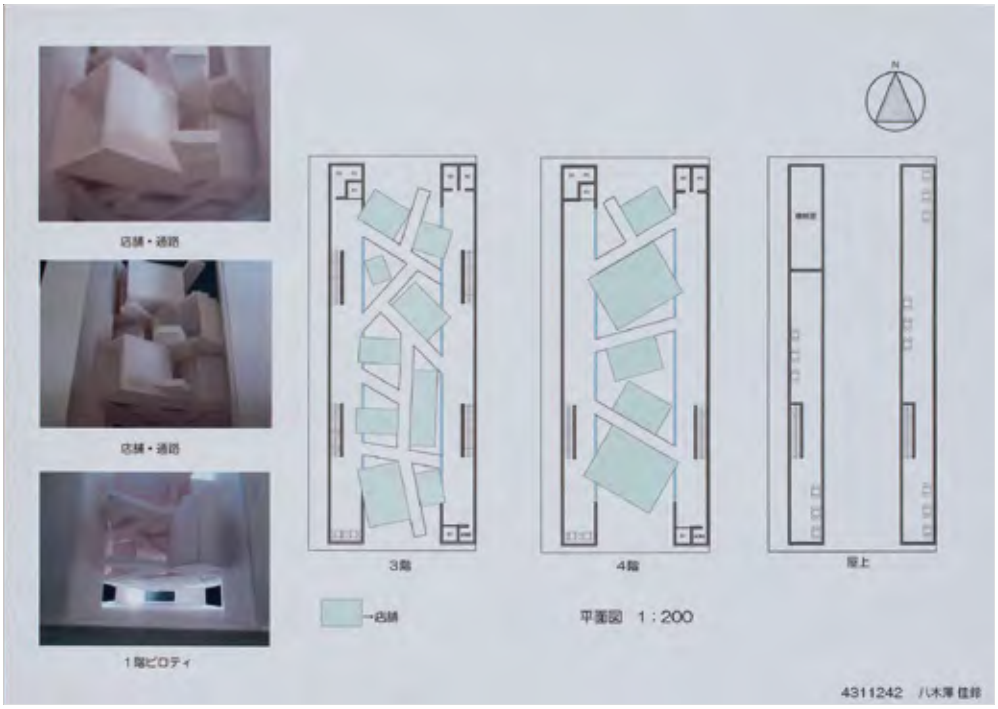
大橋まどか 4311108
Madoka Ohashi





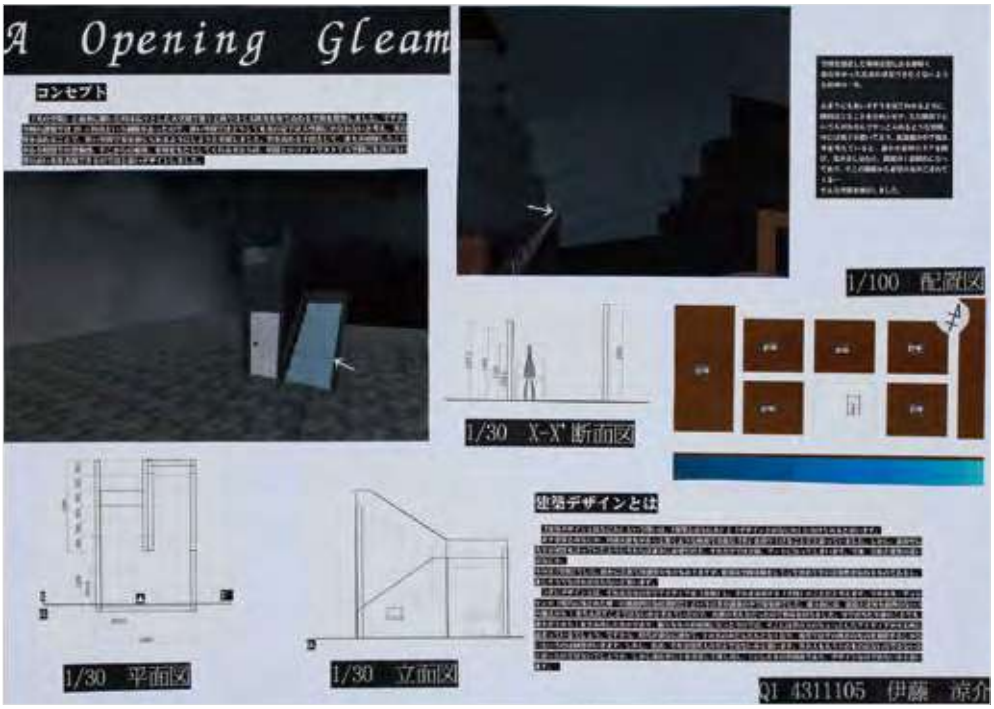
八木澤佳鈴　4311242
Karin Yagisawa



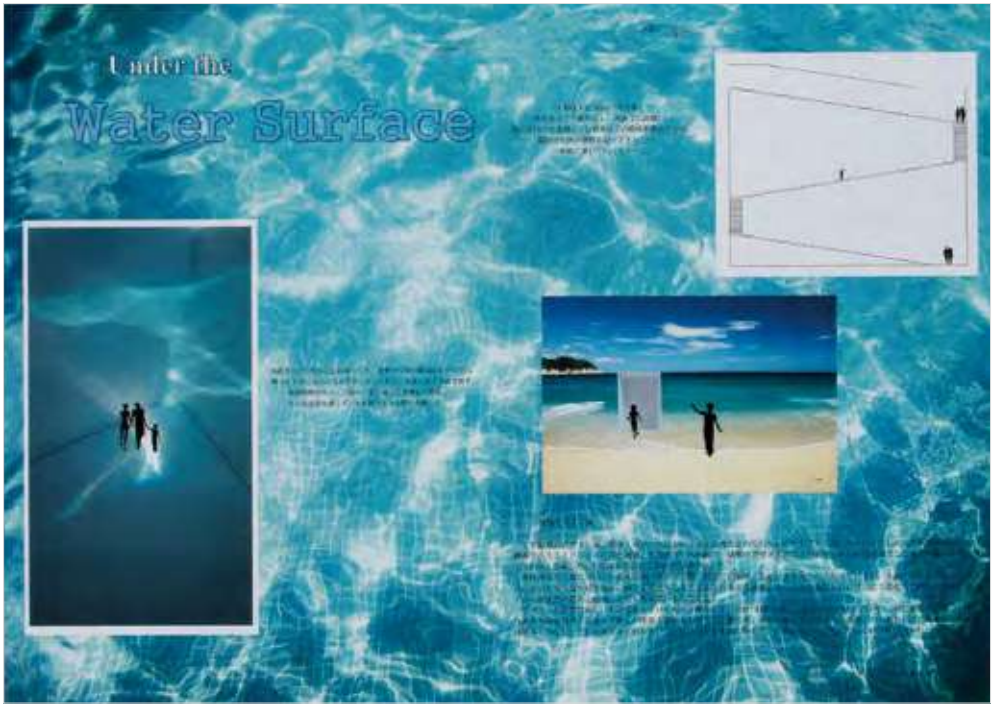


光の空間

建築空間の豊かさは、面積や容積のような数量を基準に判断できるものではありません。人間がその空間を体験したときに、何らかの印象として知覚するものです。そのような印象を与える要素としては、例えば、ヴォイドの輪郭、素材や色、多様な動線、外部との関係、そして光の変化などがあります。これらによる空間効果は、広く大きい空間よりも、狭く小さい空間から、より実感できます。なぜならば、限定される不自由さが、独創的なアイディアを生むからです。今回の課題は、限定された20m^{2}の空間の中に、「光の空間」をデザインします。



A Opening Gleam
伊藤涼介
Ryosuke Ito
4311105



Under the Water Surface
鴈原　光
Hikaru Ganbara
4311119



Confetti
米澤実咲
Misaki Yonezawa
4311245



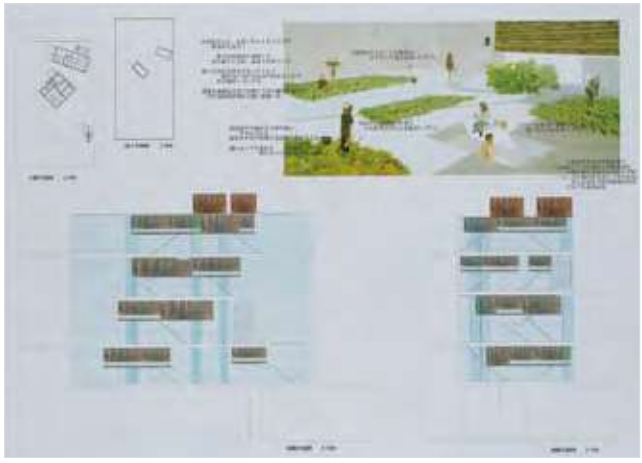
Optical Refraction
天野佳美
Yoshimi Amano
4311202

電車通りの「みんなの家」

複数の世帯が集まって住む共同住宅は、「いえ」と「まち」の中間に位置しています。したがって、共同住宅は、個人の住む快適性を追求することも大切ですが、「まち」との関わりを意識することも大切になってきます。今回の課題、電車通りの「みんなのいえ」は、このような観点から、「いえ」と「いえ」、「いえ」と「まち」のバッファーゾーンを考えることを目的としています。札幌の都心に住むことを前提にしながら、個人の快適な空間だけではなく互いの関係を意識できる空間として、集まって生活することができる『みんなのいえ』を提案してください。

大橋まどか　4311108
Madoka Ohashi





葛西千臣　4311111
Yukiomi Kasai





アート＋建築＝X

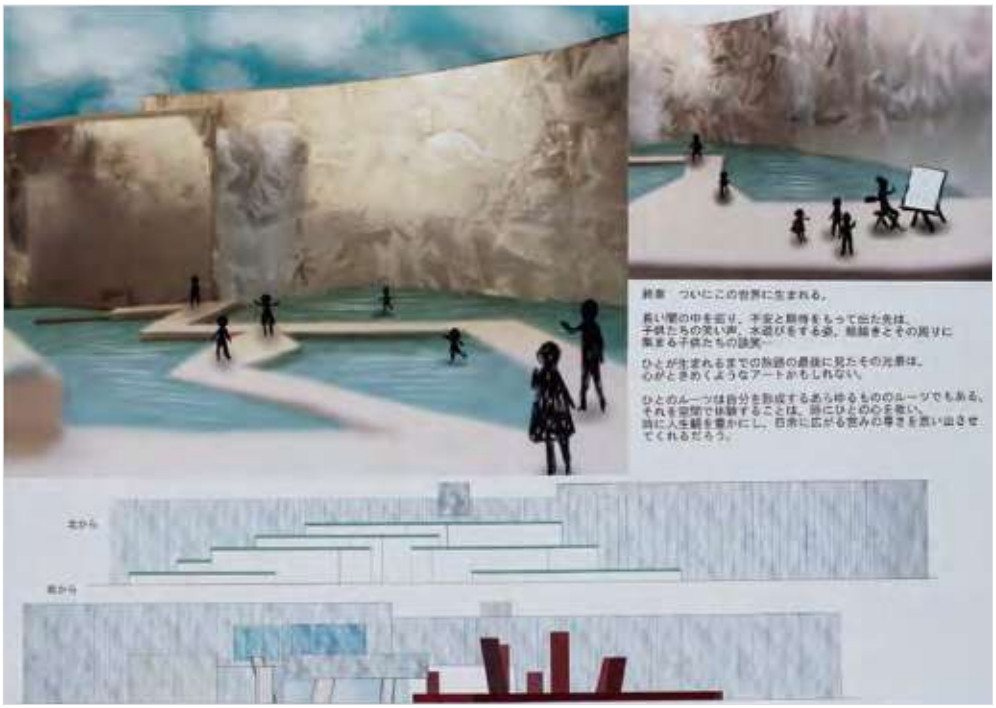
アートという言葉からは、芸術や美術とは異なる印象が伝わってきます。アートは、芸術や美術と言葉の意味することは同じとは言え、あまり堅苦しい印象はなく、比較的人々にとって身近な存在になっています。現在の都市空間の中には、表現手段は多様ながらもアートは満ち溢れています。このようなアートを建築と組み合わせるとどうなるでしょうか。既存のビルディングタイプからは、美術館が想像させられます。しかし、既存の美術館は、展示された芸術や美術作品を「見る」という行為が中心になり、展示空間では、学芸員などの管理者側の視線によって、作品との間に距離感を生じさせています。今回の課題では、芸術や美術に限定せず、人々にとって身近な存在であるアートと建築の関係性を模索しながら、今までの美術館とは異なる建築を設計することを目的としています。

大橋まどか　4311108
Madoka Ohashi





葛西千臣　4311111
Yukiomi Kasai





創成川公園前のトショカン

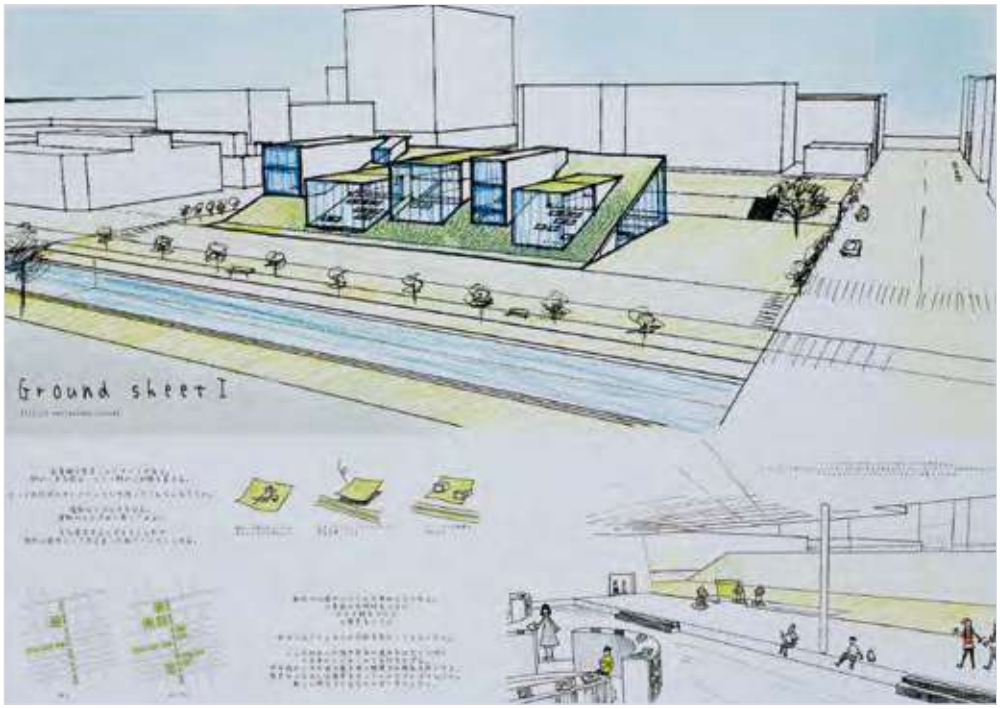
既存の図書館は、主に利用者に収集した資料や情報を最大限に提供し、調査研究に役立てる社会教育施設として機能しています。しかし、普段利用する上では、利用者の書斎であったり、勉強部屋のような場所であったりと、日常的な空間の延長として存在しているのが実状だと思います。しかし、既存の図書館をかえりみると、いかにも「公共建築的」で、人々が心地よい場所として利用できる本来の建築空間としての視点が大きく欠けています。その居心地の悪さが人々のためのコミュニティスペースとしての機能性を満足させていない理由にもつながっています。本来の公共建築には、もっと人々の交流の拠点となるような、生きた建築が求められているはずです。今回この課題で、札幌の都心に、図書館の機能を中心とした、人々のための、あるいは個人のための「新たなトショカン」を考えてみます。

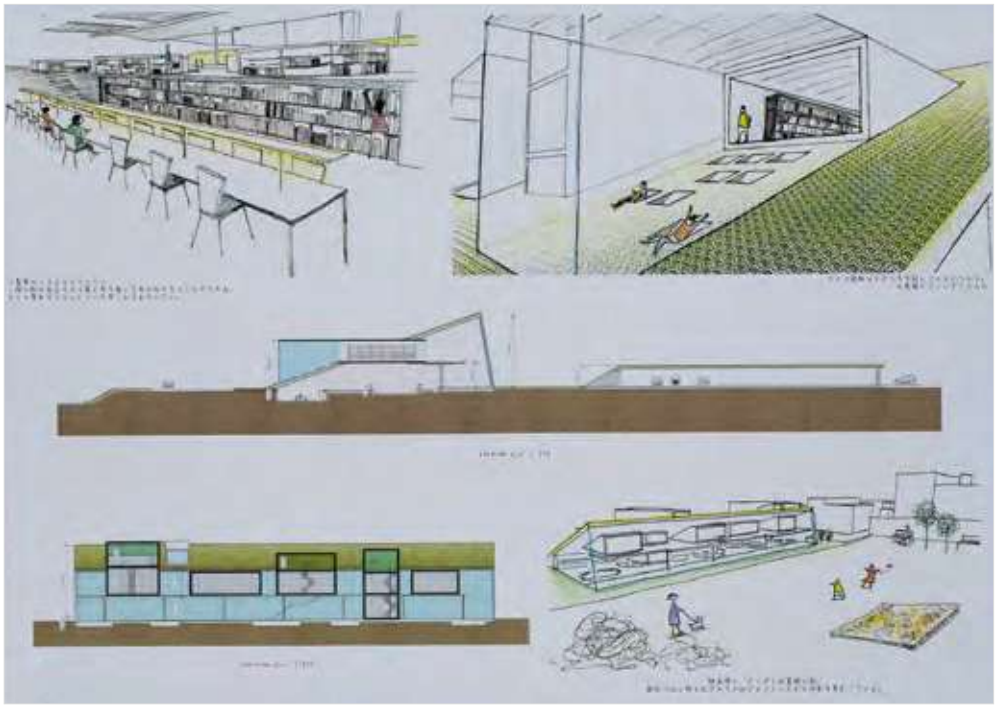
中野春菜　4310224
Haruna Nakano





成ヶ澤はるみ　4310225
Harumi Narigasawa

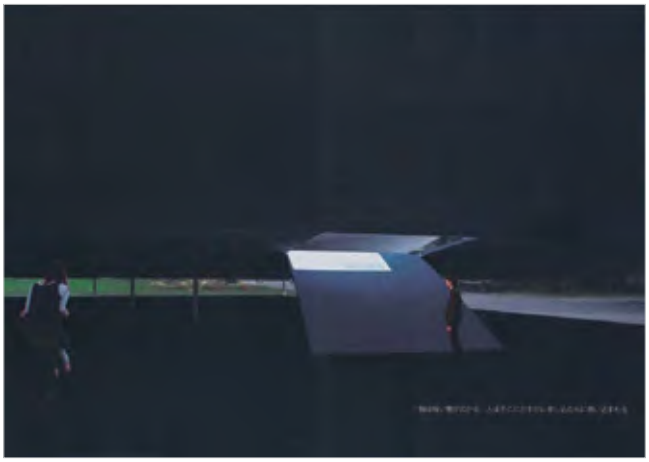




光と邂逅する建築

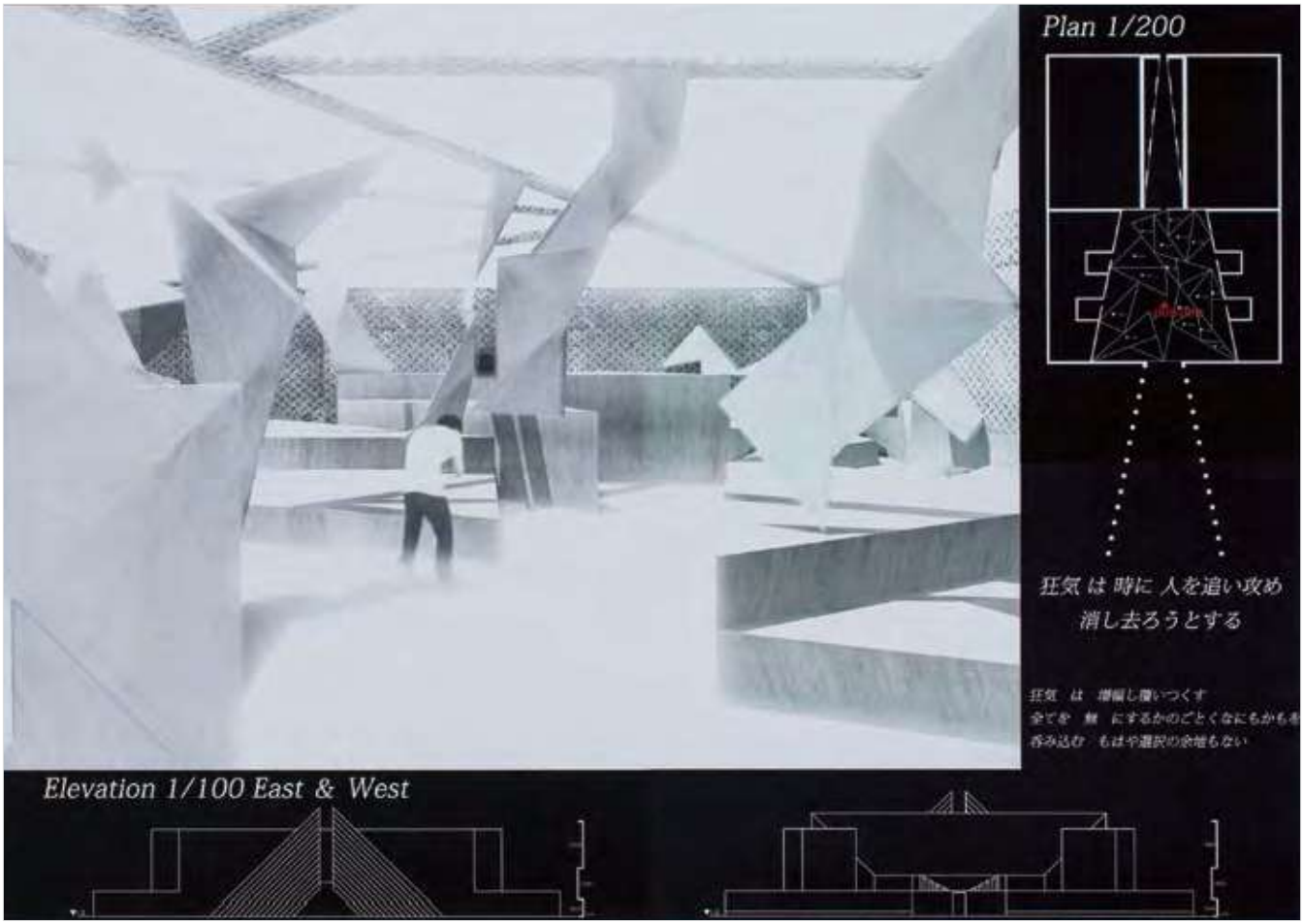
建築にとって、光は必要不可欠です。人体にたとえると血液のようなものです。建築形態に表情を作り出すために、内部空間を生かすための光は極めて重要な存在です。光は、建築に豊かさを生み出し、生活に潤いを与えます。今回の課題は、公園の中に「光と邂逅する建築」を設計します。ここには、休息の空間、祈りの空間、遊びの空間、出会いの空間など人々の生活に安らぎを与えるための空間を用意します。空気のような存在である光をあらためて見つめなおすことによって、建築空間の存在意義を再確認します。

山崎貴生　4310141
Atsuki Yamazaki





深谷竜也　　4310232
Tatsuya Fukaya





第1位



4年生
成ヶ澤はるみ
Harumi Narigasawa
4310225

ポスター



名　　称　第6回北海学園大学工学部建築学科学内デザインコンペ
通称「北海学園大学ガクナイコンペ vol.6」

参加資格　北海学園大学・大学院に所属する学生であること。
学部、学科は問いません。申し込みは必要ありませんので
参加希望者は直接会場へお越し下さい。

審　　査　【委員長】
髙木貴間　髙木貴間建築設計事務所　98 年卒業
【委　員】
大坂美保子　一級建築士事務所アーキラボ・ティアンドエム　98 年卒業
加納美佐恵　（株）北海道日建設計　98 年卒業
神谷幸治　空間工作所　01 年卒業
目黒祥久　（株）横河建築設計事務所　02 年卒業
富谷洋介　（株）遠藤建築アトリエ　04 年卒業
古池章規　堀尾浩建築設計事務所　07 年卒業

提 出 物　【テーマ】デザインスタジオ
【敷　地】既存デザインスタジオ隣地の空き地
【提出物】A2サイズケント紙1枚（設計意図を説明する図面や内外観スケッチなど）
※建築学科の 3 年生及び 4 年生：配置・平面・立面・断面図を必須とする。
※模型の提出は任意とします。
※パソコンを使用した作品・プリンターによる印刷物は認めません。
※1・2 年生は審査員に図面の書き方などの相談をすることができます。

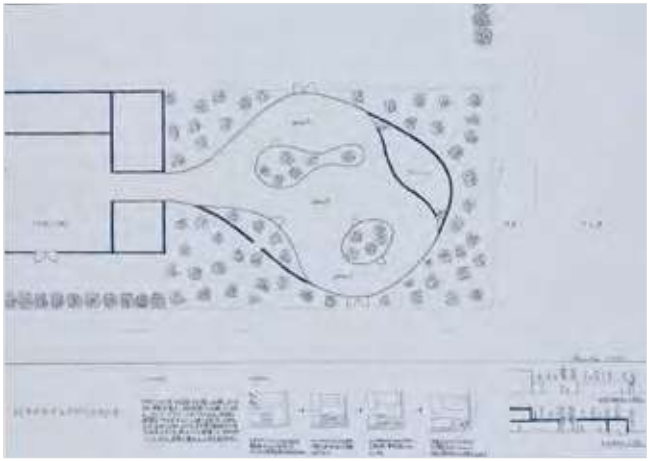
提 出 日　2013 年 10 月 12 日（土）
9:00　課題配布・設計開始
14:00　課題提出
14:00〜15:30　プレゼンテーション
16:00〜　表彰・懇親会
※遅れての参加も認めますが、設計時間が短くなります。

賞　　品　一　等　1 点　イームズチェアー
二　等　1 点　エレファントスツール
三　等　3 点　リキスツール
学年賞　2 点　LAMY noto　（1・2 年生対象）
参加賞　工学祭当日使える食事券進呈（作品提出者全員）

当日持参するもの　筆記用具（シャープペン・エンピツ・色鉛筆・消しゴム・三角スケール・定規など）
模型製作用具（スチレンボード、ダンボール、カッター、セロハンテープ、スチのり、はさみ、スコヤ、金属製定規など）
※エンピツ 1 本からでも参加できます。
※会場にて A2 サイズケント紙（1 人数枚程度）、カッターマットは提供します。

注意事項　提出物のプレゼンテーション、及び模型の完成度は出来は評価の対象にはなりません。あくまで提案内容を評価します。
休憩や敷地リサーチを含め、製図室外への出入りは自由とします。
規定以外の事項に関しては応募者の自由裁量とします。

第2位



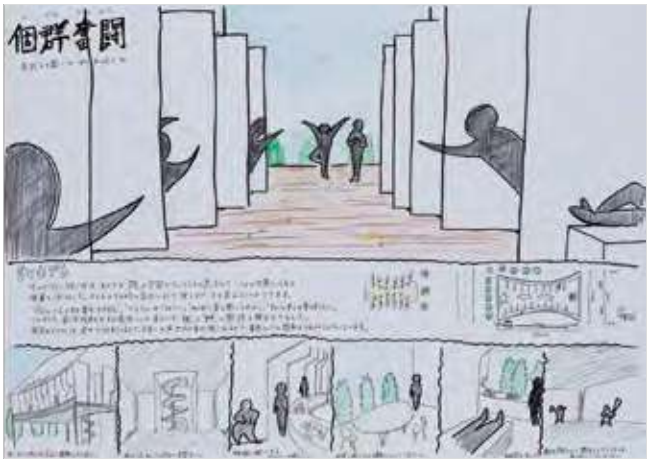
修士2年生　髙橋慶多
Keita Takahashi
6312102

第3位



4年生　山崎貴生
Atsuki Yamazaki
4310141

第3位



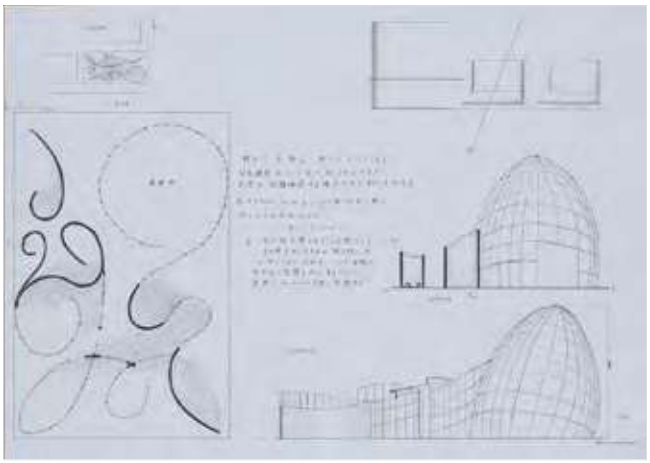
2年生　河中宗一朗
Syuichiro Kawanaka
4312212

学年賞
1年生



1年生　古田恵梨
Eri Furuta
4313230

学年賞
3年生



3年生　葛西千臣
Yukiomi Kasai
4311111



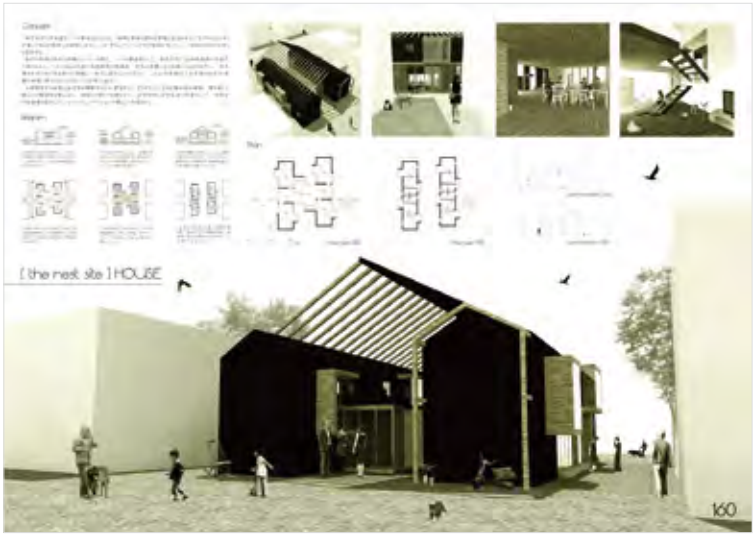
北海道建築士事務所協会主催
「第38回北の住まい住宅設計コンペ」優秀賞
修士2年生　髙橋慶多
Keita Takahashi
6312102



北海道建築士事務所協会主催
「第38回北の住まい住宅設計コンペ」奨励賞
修士2年生　髙橋慶多　/　TAO建築設計　佐藤友紀
Keita Takahashi
6312102
Yuki Sato
（本学卒業生）



北海道建築士事務所協会主催
「第38回北の住まい住宅設計コンペ」奨励賞
4年生　成ヶ澤はるみ
Harumi Narigasawa
4310225



株式会社ユニバーサルホーム主催

「UNIVERSAL HOME デザインコンペ2013」優秀賞

修士2年生　髙橋慶多

Keita Takahashi

6312102



日本建築家協会北海道支部主催

「第4回JIA・テスクチャレンジ設計コンペ」優秀賞

修士2年生　髙橋慶多　/　TAO建築設計　佐藤友紀

Keita Takahashi
6312102

Yuki Sato
（本学卒業生）



（社）韓国建築家協会釜山建築家、（社）日本建築家協会近畿支部主催

「第29回2013釜山国際建築大展」入選

4年生　石月健太郎　/　3年生　河中宗一朗

Kentaro Ishizuki
4310105

Shyuitiro Kawanaka
4312212

新たな家族像に対応する住居形式の提案
ー北海道における屋根形状の歴史的変遷をふまえてー

髙橋慶多
Keita Takahashi
6312102



日本には特に戦後から家族像が変化していき、標準世帯であった4人家族から多様な家族変化へと進む。そして家族が多様化してきたことによりシェアハウスファミリーやステップアップファミリー、インビジブルファミリーなどの新たな家族像が現れてくる。しかし多様化した家族と共に少数家族化したことによって近隣や地域との関係性を持ちづらくなり孤独死などが発生している。これらの原因として北海道の住居形式が外部に対して関係性を構築する積極的な操作をあまり行っていないことが言える。以上のことから今回の修士特定課題研究では新たな家族像に対応しながら外部と内部の関係性を構築するために新たな屋根空間をつくり、近隣との関係性、コミュニティのつながりをつくりあげる住居群を設計する。

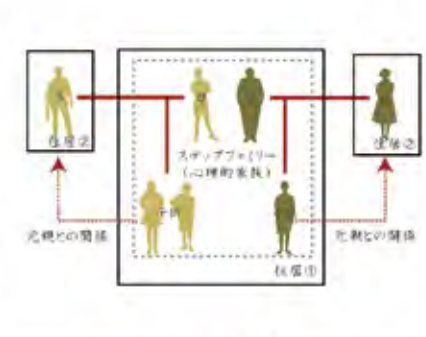
・新たな家族像の分類



両親世帯と子世帯が同居していないにも関わらず、あたかもひとつの大家族のように行動するケースが注目されている。同じマンション内や町内会に親世帯、子世帯が住むことで、親世帯にとっては健康面・安全面での不安が軽減でき、子世帯にとっては子育ての精神面・経済面での負担が軽減できるという利点のためである。



「シェアハウス」とは、一つの家を複数の人と共有して暮らすことを言う。キッチンやリビング、シャワーなどは住人全員で共有し、部屋は一人ずつ個室を利用するという言うシステムである。単身者同士が家族のように一つの家に住む新たな家族の形である。共通の目的、価値観が存在し、その存在が1つの空間の共有を生み、血縁関係の無い家族形成を可能としている。

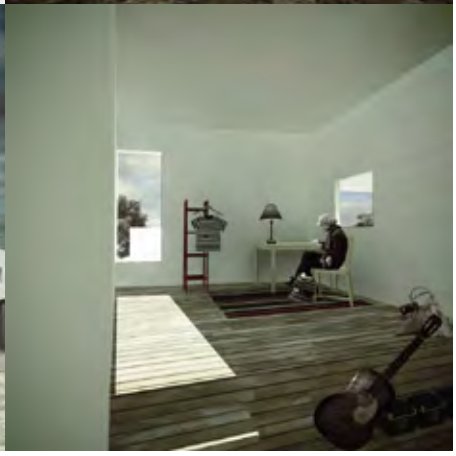


ステップファミリーとは、「子連れ再婚家族」のことで、シングルペアレントの方が再婚すれば、その家族はみな、ステップファミリーとなる。配偶者の少なくとも一方の結婚前の子供と一緒に生活することになる。血縁関係はないものの家族を補うように再構築することによって新たな家族形となる。





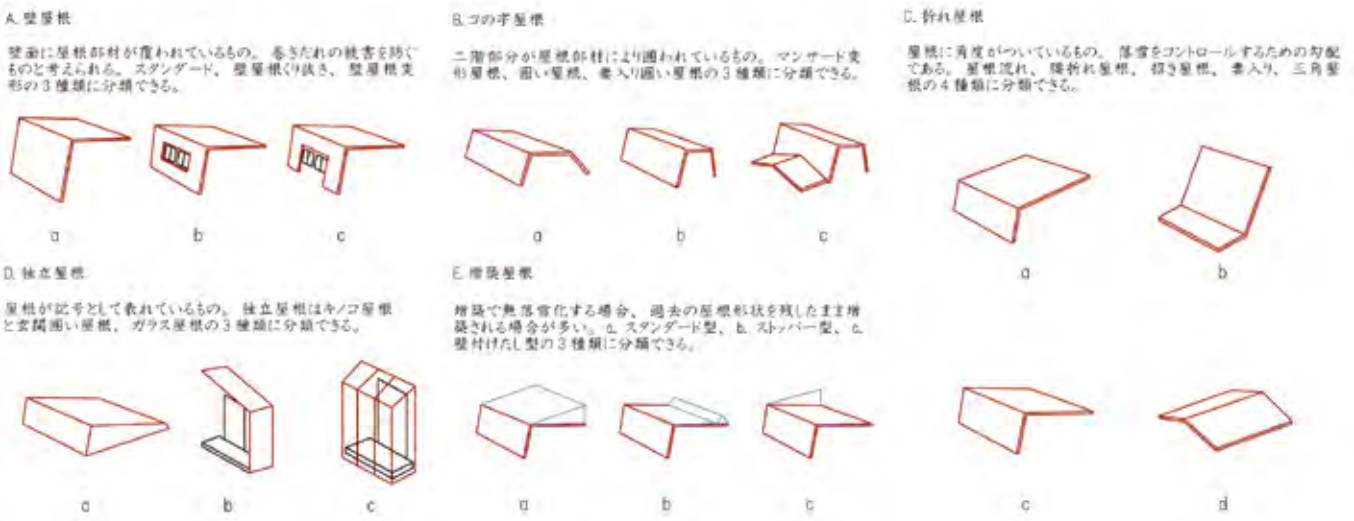




・屋根形状の多様化



・変形屋根の分類





2013年度 北海学園大学 工学部建築学科　設計関連科目担当教員リスト （五十音順）

The list of professor taking charge of the subject about a design '13

4年生2学期　卒業設計	石橋　達勇	Tatsuo Ishibashi	工学部建築学科教授
	岡本　浩一	Kouichi Okamoto	工学部建築学科准教授
	小野　恭平	Kyohei Ono	工学部建築学科教授
	米田　浩志	Hiroshi Yoneta	工学部建築学科教授
1年生1学期　造形演習 Ⅰ	原井　憲二	Kenji Harai	工学部建築学科教授
1年生2学期　造形演習 Ⅱ	原井　憲二	Kenji Harai	工学部建築学科教授
2年生1学期　空間デザイン演習基礎	岡本　浩一	Kouichi Okamoto	工学部建築学科准教授
	非常勤講師		
	伊藤　千織	Chiori Ito	伊藤千織デザイン事務所
	髙木　貴間	Yoshichika Takagi	髙木貴間建築設計事務所
2年生2学期　空間デザイン演習 Ⅰ	石橋　達勇	Tatsuo Ishibashi	工学部建築学科教授
	小野　恭平	Kyohei Ono	工学部建築学科教授
	非常勤講師		
	植田　暁	Satoshi Ueda	風の記憶工場
	臼井　巧	Takumi Usui	office for design
	小倉　寛征	Hiroyuki Ogura	Sa design office
	小西　彦仁	Hikohito Konishi	ヒココニシ設計事務所
3年生1学期　空間デザイン演習Ⅱ	石橋　達勇	Tatsuo Ishibashi	工学部建築学科教授
	小野　恭平	Kyohei Ono	工学部建築学科教授
	非常勤講師		
	赤坂真一郎	Shinichiro Akasaka	アカサカシンイチロウアトリエ
	小西　彦仁	Hikohito Konishi	ヒココニシ設計事務所
	堀尾　浩	Hiroshi Horio	堀尾浩建築設計事務所
	加藤　誠	Makoto Kato	アトリエブンク
3年生1学期　建築デザイン論	米田　浩志	Hiroshi Yoneta	工学部建築学科教授
3年生2学期　空間デザイン演習Ⅲ	米田　浩志	Hiroshi Yoneta	工学部建築学科教授
	非常勤講師		
	赤坂真一郎	Shinichiro Akasaka	アカサカシンイチロウアトリエ
	山内　圭吉	Keikichi Yamauchi	山内圭吉建築研究所
4年生1学期　空間デザイン演習 Ⅳ	米田　浩志	Hiroshi Yoneta	工学部建築学科教授
	非常勤講師		
	遠藤謙一良	Kenichiro Endo	遠藤建築アトリエ
	山内　圭吉	Keikichi Yamauchi	山内圭吉建築研究所

※科目の順番は作品掲載順による

2013年度 北海学園大学 工学部建築学科　設計作品集　第20号
HOKKAI-GAKUEN UNIVERSITY ARCHITECTURAL DESIGN WORKS'13 vol.20

発行日／2014年10月1日

発行／北海学園大学工学部建築学科
編集責任者／米田浩志
〒064-0926
札幌市中央区南26条西11丁目
TEL：011-841-1161
FAX：011-551-2951
URL：eng.hgu.jp/arc

編集・デザイン／エイチエス株式会社
〒064-0822
札幌市中央区北2条西20丁目1-12佐々木ビル
TEL：011-792-7130
FAX：011-613-3700

編 集 後 記

ー 創刊20周年を迎えて ー

建築学科設計作品集は、1995年10月1日に第1号（1994年度作品）を創刊し、今年で第20号の発刊を迎えました。あらためて振り返ると各号の個性やその年代の時代背景が反映していることに気づかされます。とは言え、それらの作品特性が各号によって断絶されているのではなく、 緩やかな連続性を維持してきていることも再認識させられます。 おそらくその連続性には、 先輩から後輩へと継承されるある種の伝統性が内在しているのだろうと思います。その伝統性の存在がこの作品集から見出すことができたのなら、 今まで発行してきた意味があったと言えるのでしょう。今後も設計作品集を継続発行していくことによって、作品の質の向上及び進化させることに貢献し、同時に本学科学生の個性が今まで以上に発揮されることを切望しています。（Y）

北海学園大学 工学部建築学科 設計作品集 2013

HOKKAI-GAKUEN UNIVERSITY
NISHI-11.MINAMI-26.CHUO-KU.SAPPORO 064-0926